



又 3
4694



目
三

さ	あ	て	こ	ふ	ま	ま	ま	ま	ま
さ ら ら	あ ら ら さ ひ	て ら ら せん ふ	こ ら ら ら ち	ふ ら ら ら ら	ま ら ら ら ら	ま ら ら ら ら	ま ら ら ら ら	ま ら ら ら ら	ま ら ら ら ら
同	同 廿	同 十九丁	同 十八丁	同	同	同	同	同 十七丁	同

ま	や	く	く	の	う	む	ら	な	な	な	な
ま ら ら ら	や ら ら ら	く ら ら ら	く ら ら ら	の ら ら ら	う ら ら ら	む ら ら ら	ら ら ら ら	な ら ら ら	な ら ら ら	な ら ら ら	な ら ら ら
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

十六丁

十五丁

井 友 折



友 折 井



井 友 寸



寸 友 井



筒 井



井 筒



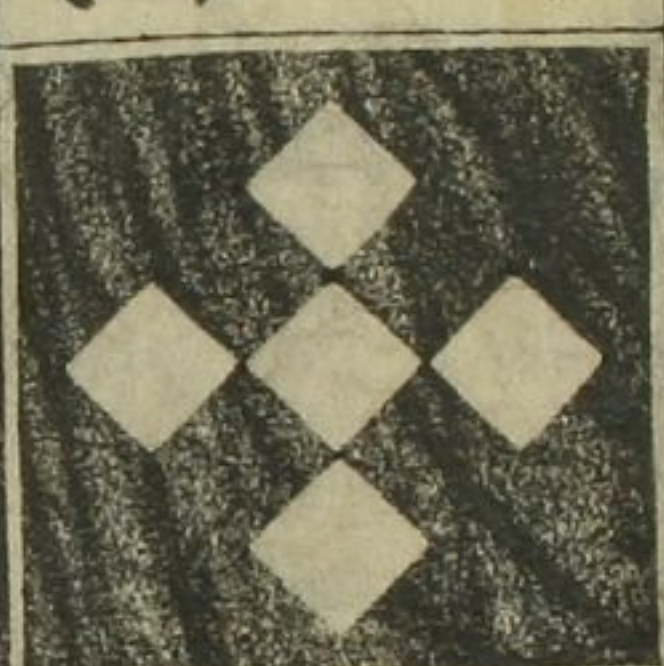
と だ い 九



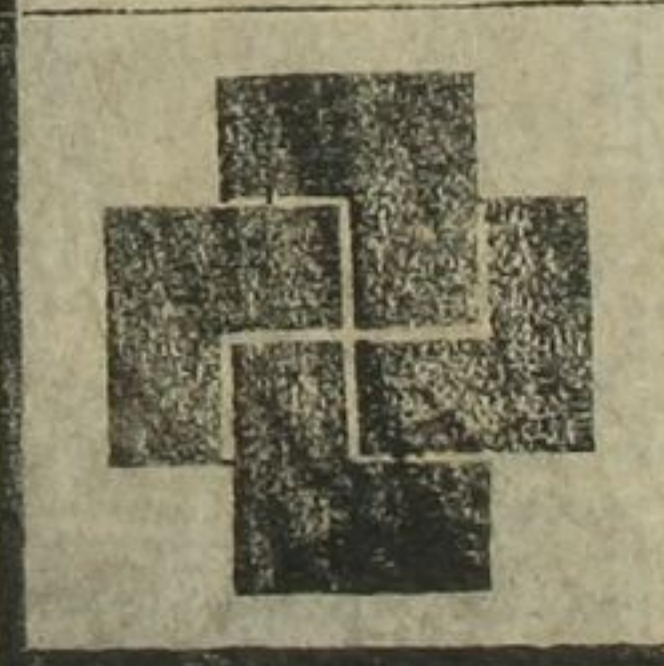
九 だ い と



と だ い 九



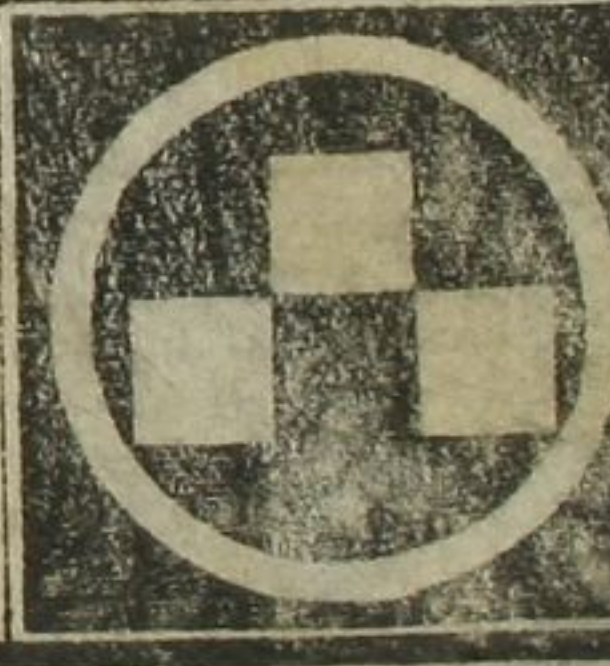
九 だ い と



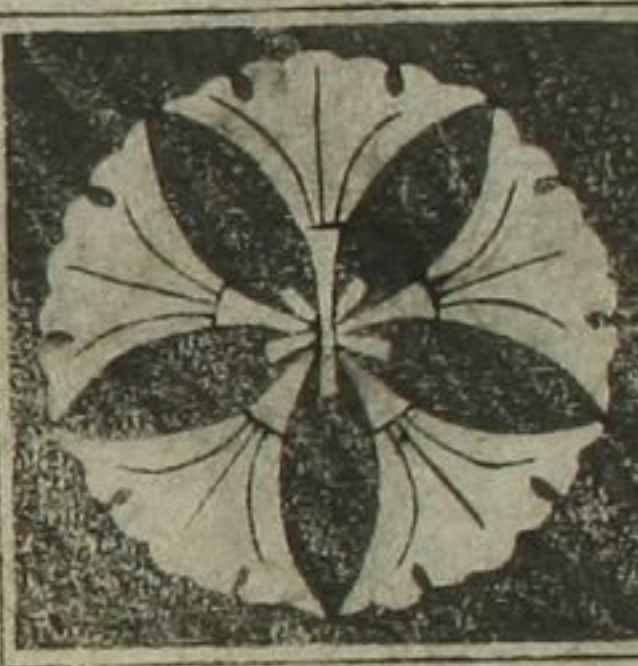
う て い 号



号 だ い と



う て い 号



号 だ い と



と だ い 九



九 だ い と



丸乃子

子乃丸

丸乃子

子乃丸



ねえ丸

子孫伝

とむる丸

貝ら子

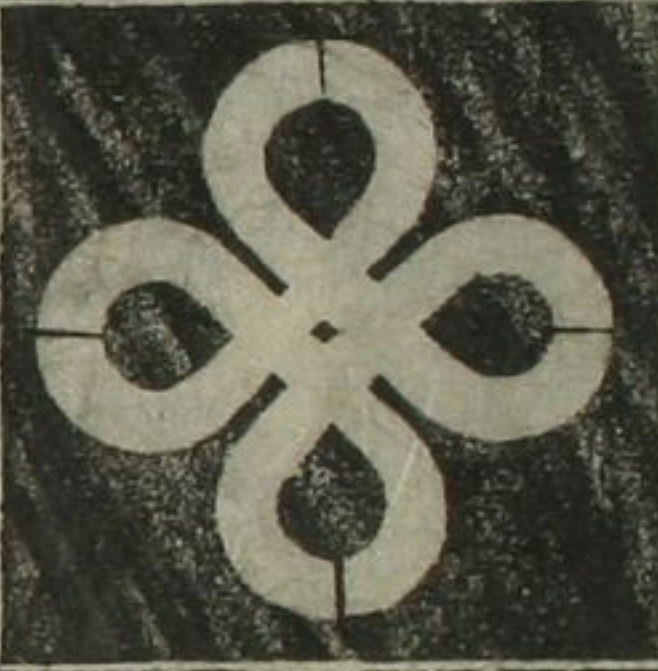
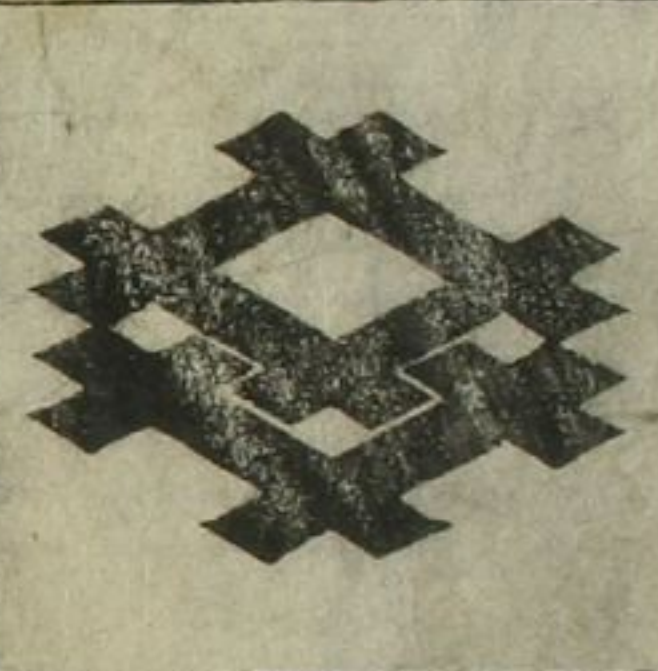
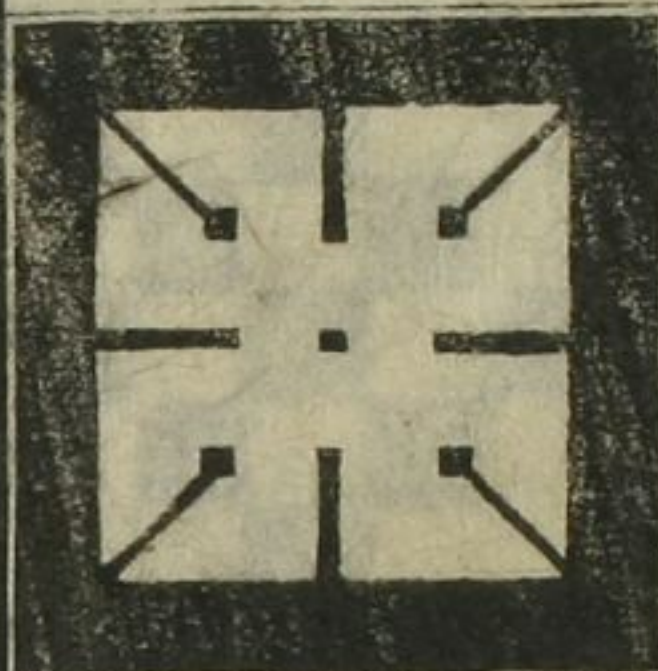


め号井

げいさか

井 纒

づる 遣

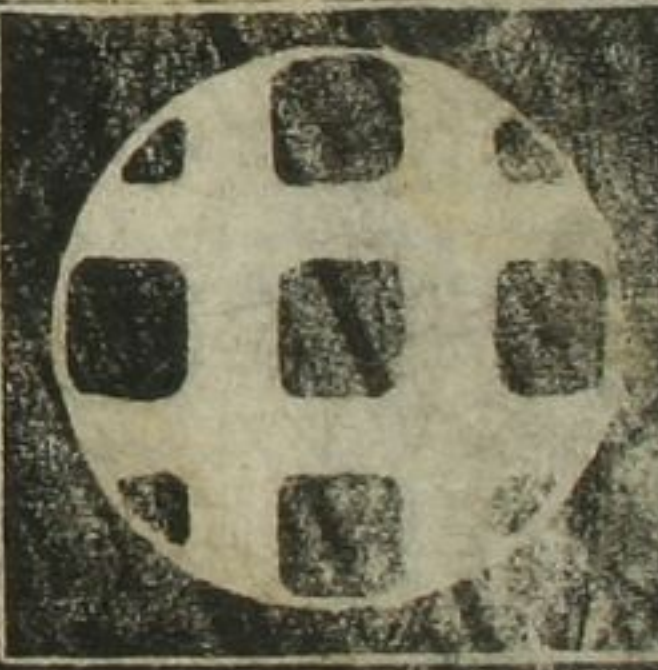


井 ちわ

井 子

井 唐

げい 三



花菱不龜



鬼毛ひ



花菱し



花菱



唐花菱



三音花菱



花菱方



はひふし



丸花菱せ



つぼみは



白まが



丸花菱



素まがせ



むすむす



三音まが



三割



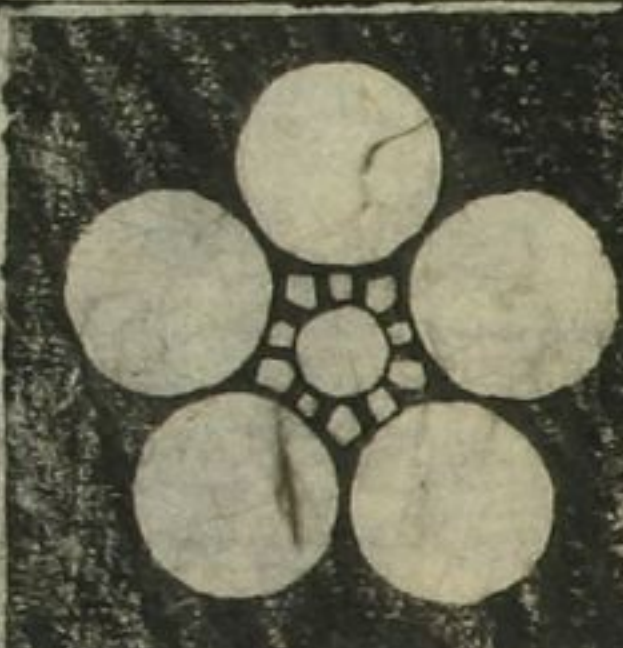
八梅臙



八梅汁



八梅每陽



星



八梅白法



八梅引



八梅素



一 任



形花月寫



一山花寫



菱花赤刺寫



一山花寫



一山花



菱花白物



一山花



菱花休利



たふろ

丹壯休利

丹壯紫青

丹壯

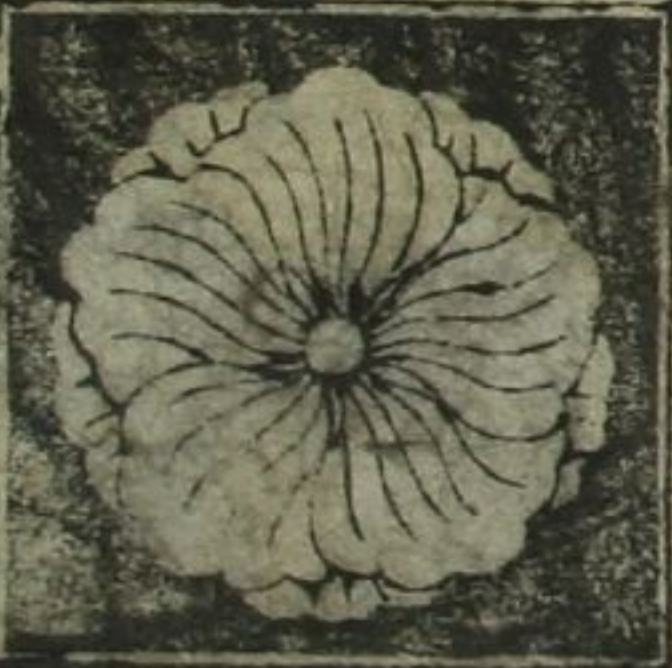


た牡系三

た月と糸

人との向

人た不

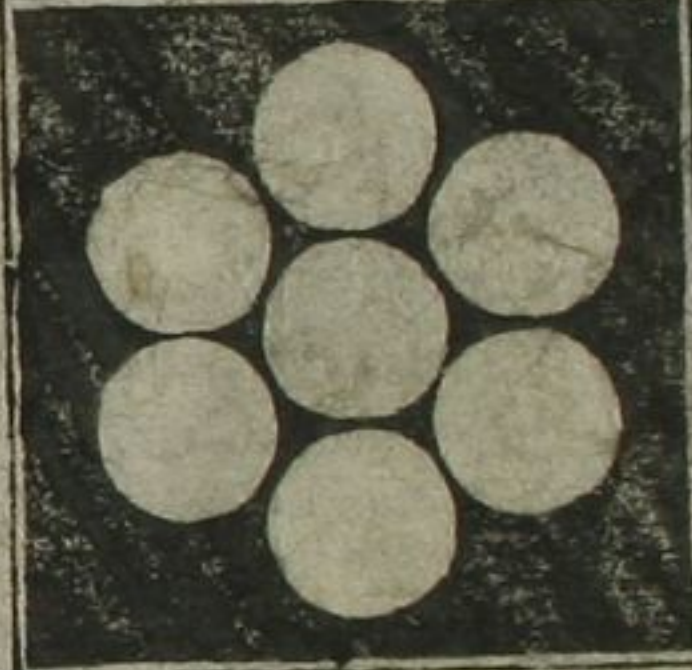


星九陽陰

星九川細

木七

八栢弓三

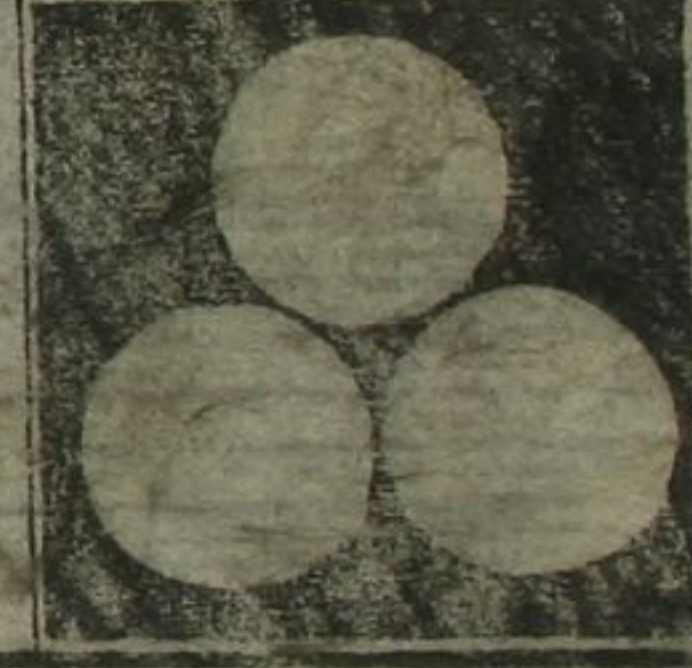
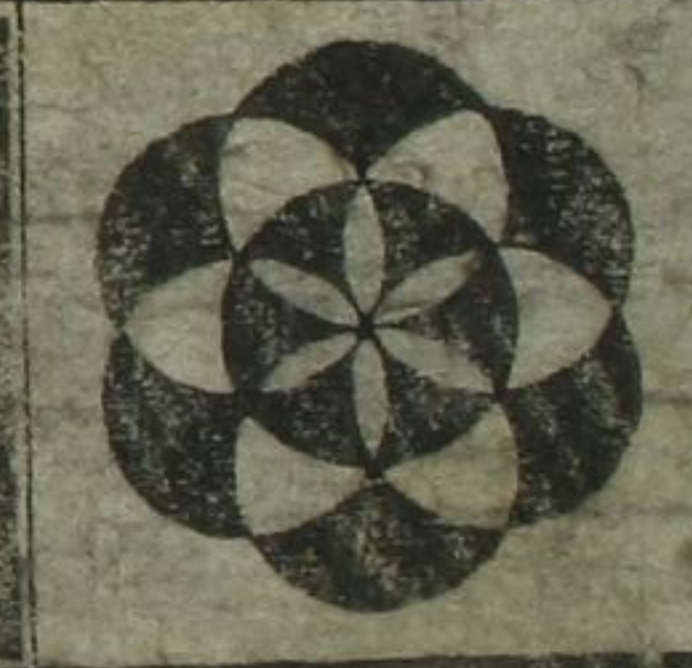


星七陽陰

星九陽

星七陽陰

八栢弓三



巴に字云

とど右

といへ

丸の鳳凰



とど右

とど右

丸子瓶云

しのいふ

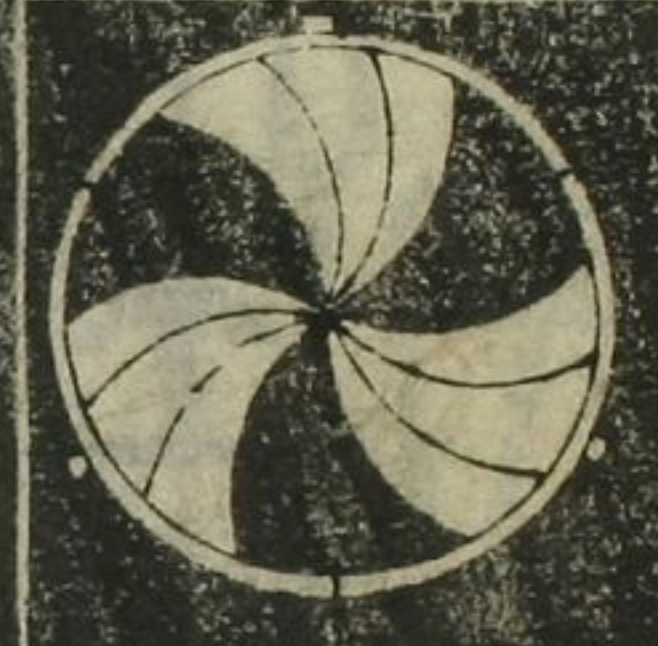


車帆云

巴帆云

丸帆云

帆



帆

帆見云

巴帆云

丸帆云

ほ



帆

鼓流

車乃見馬

九乃牧

車乃見



どう里

乃見りわ

九乃用行

九乃林か乙



三きち丸

人そち

実の葉丸

子丁ひ遠

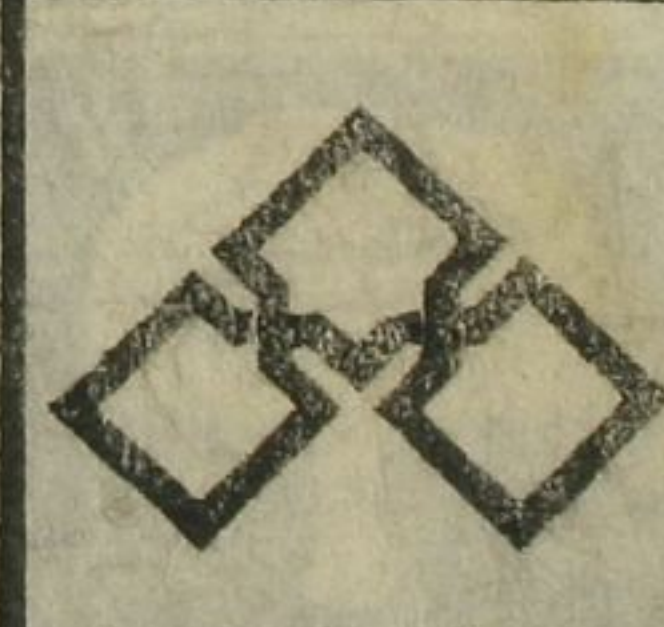


三きち結

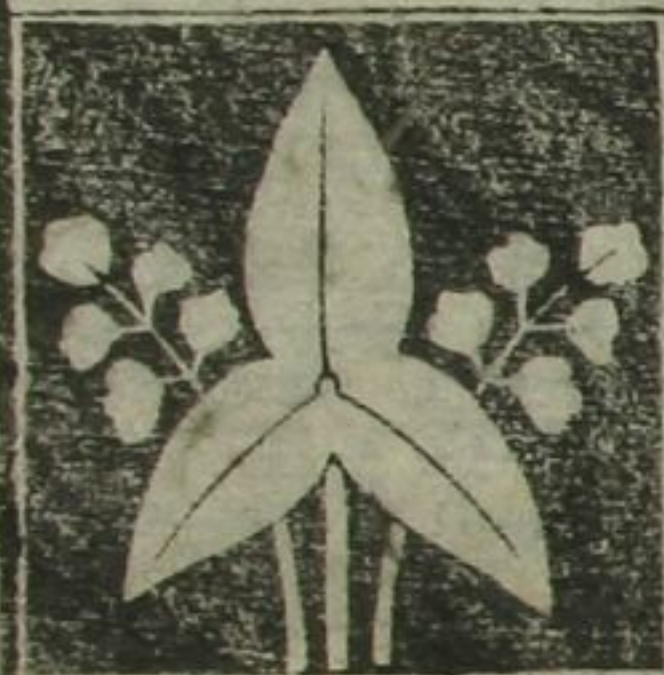
人そち

甲龜の葉

車子丁六



沼伏立



水伏立



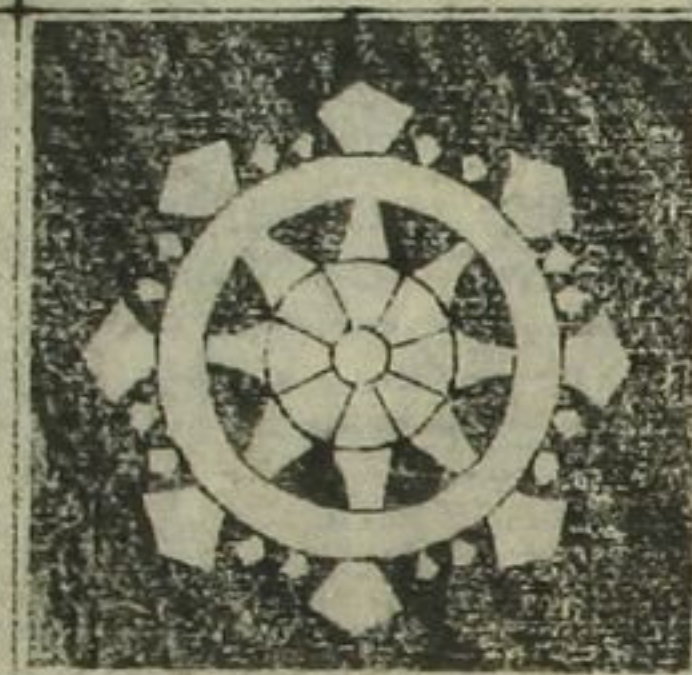
莖



たがも



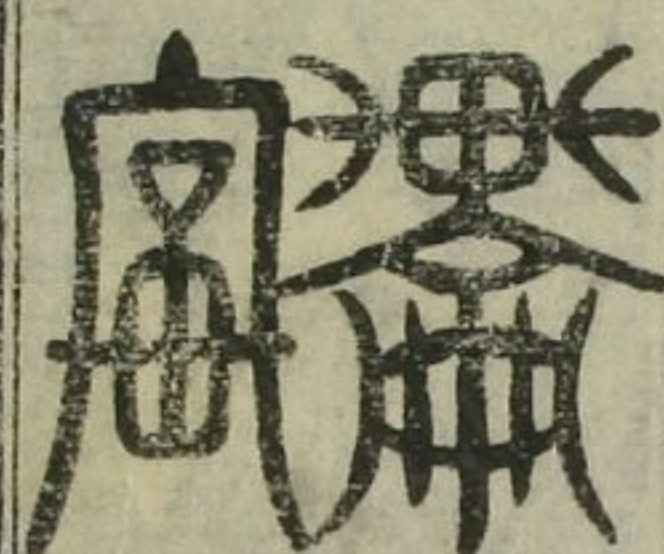
人り



宝是



宝輪



宝是



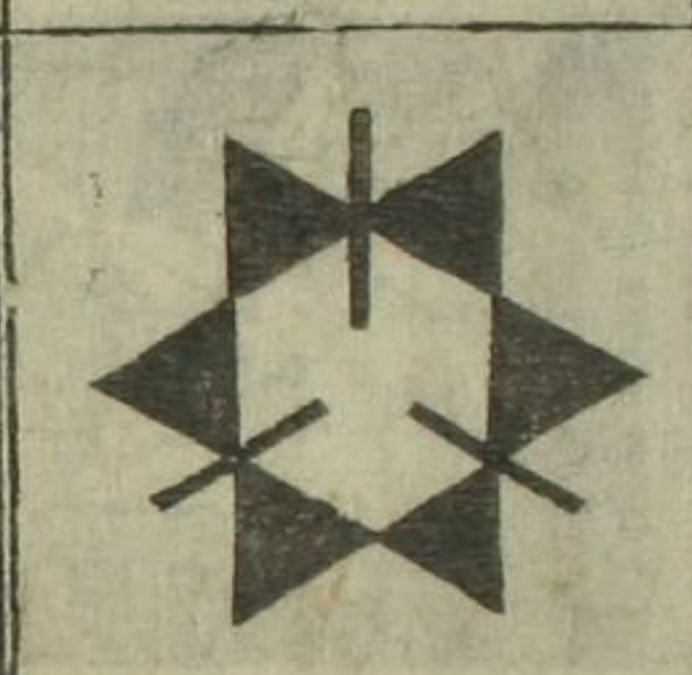
五立條



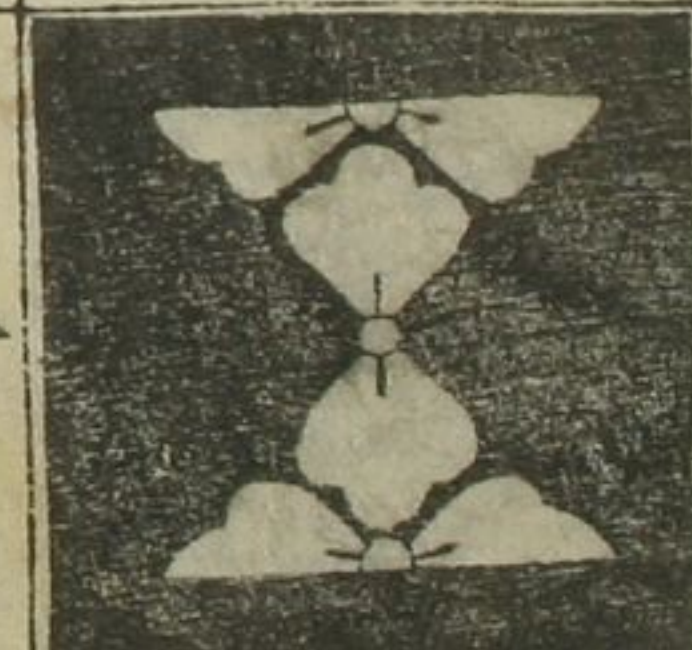
本立



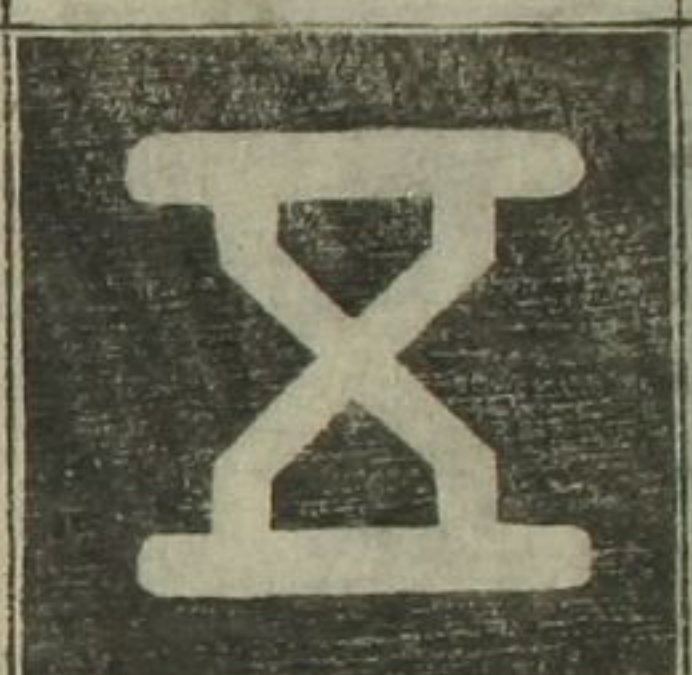
又



又立



尚字五



又



又



又



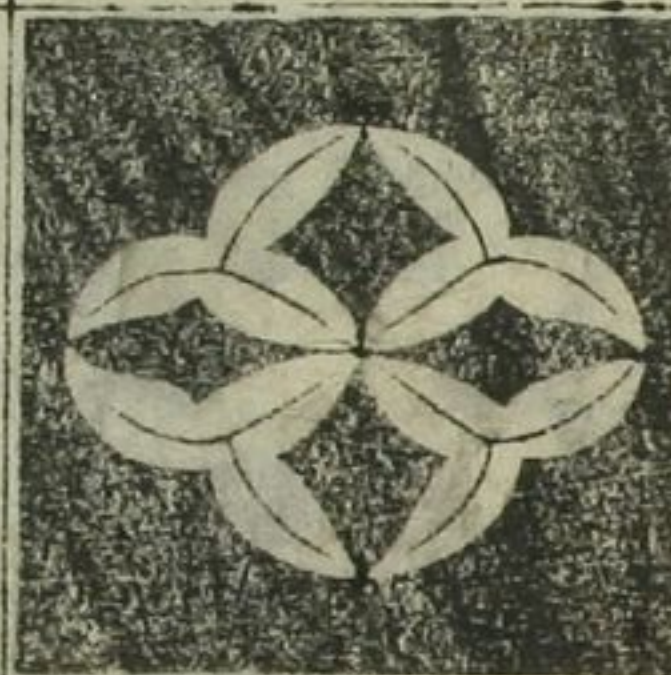
遠日苑



遠輪



遠日沼伏



甲壺高伏



苑軒之



巴苑葉



上之苑



沼伏高之



遠日室七



いかにわ



沼伏心長



授吉苑



沼伏高之



相沼伏



苑用行



しひ苑



其考

金考

雁考

雁



金考

厚考

金考

称考

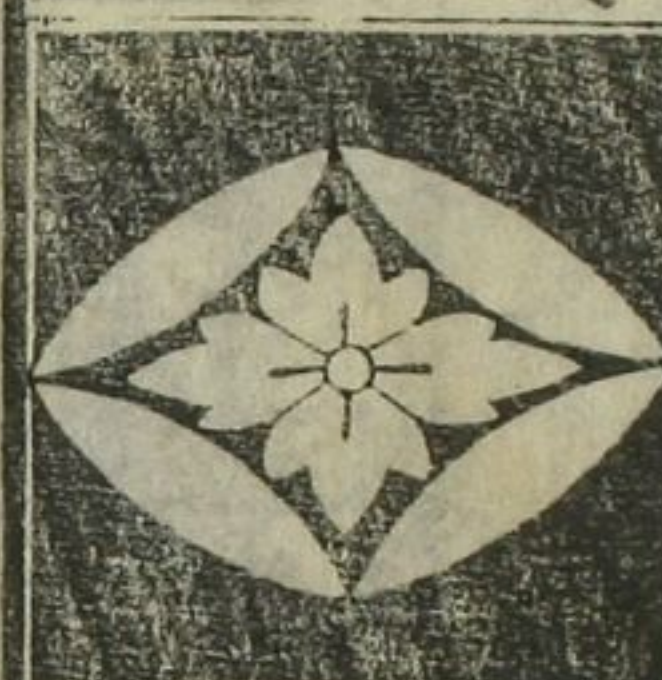


遠日菱

遠日菱

遠日菱

遠日菱

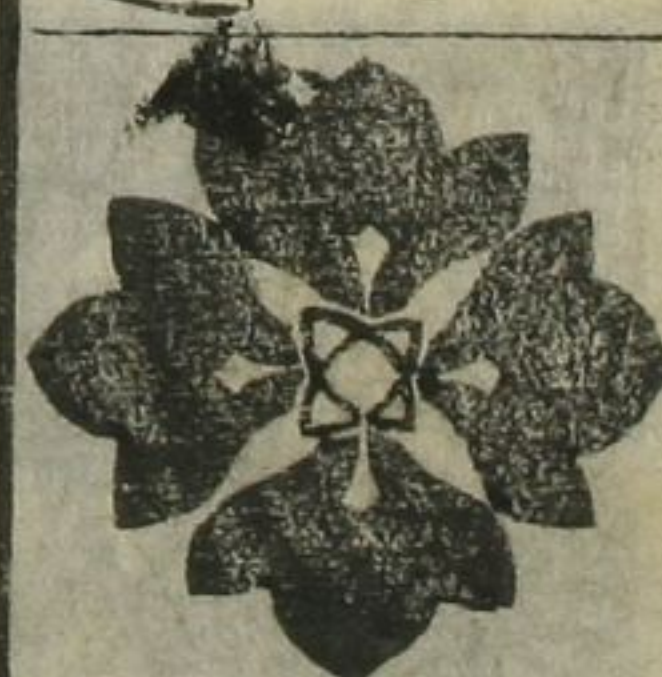


遠日菱

遠日菱

遠日菱

遠日菱



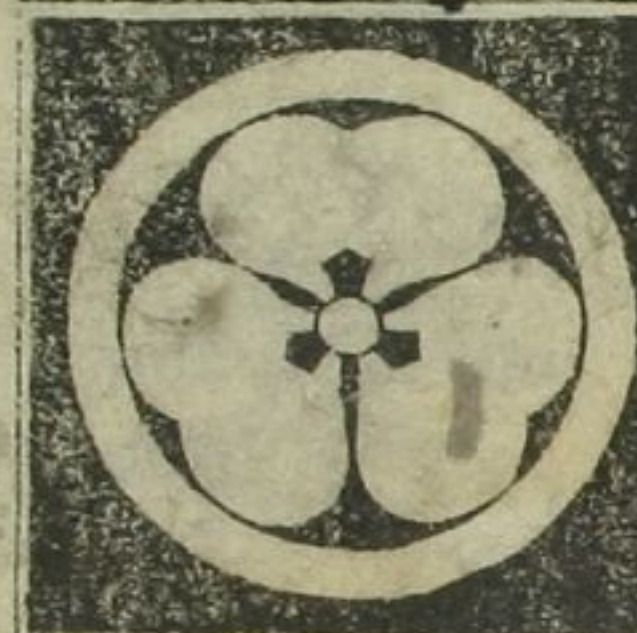
しごけ土



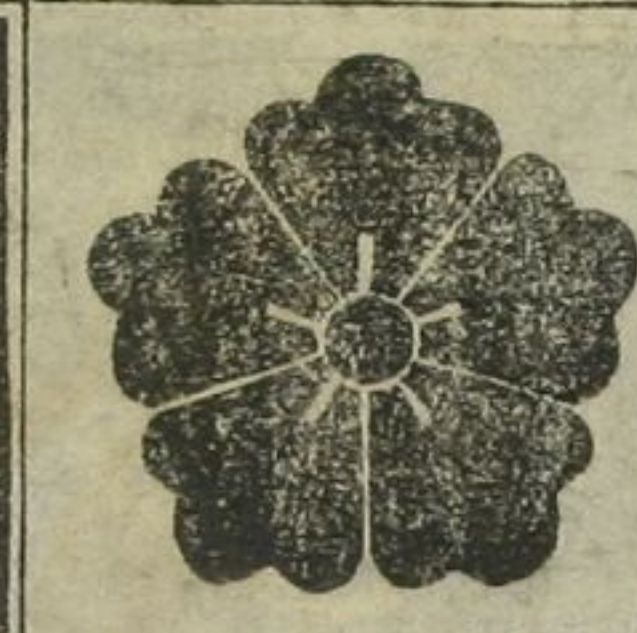
よかき丸



よかき丸



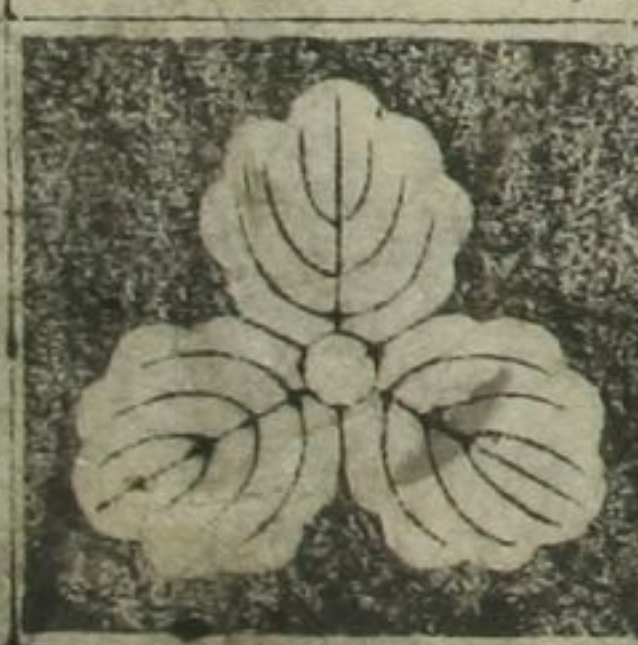
花らか



柏川中



よしか丸



よかき丸



花唐子



権備松



この権



梶



金尾合



はの権子



魚権鬼



じか



子か菱

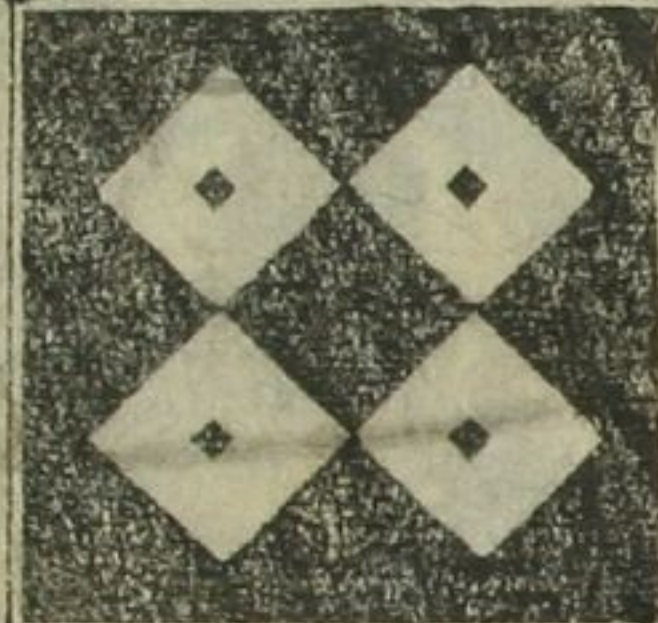
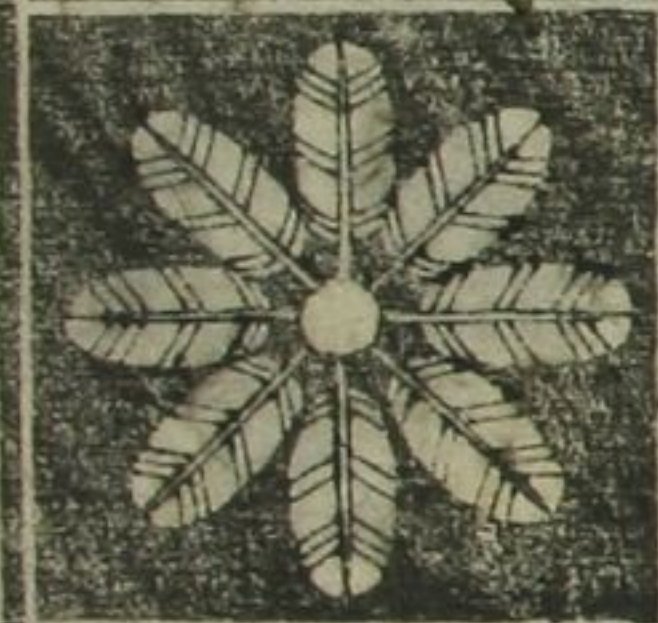


はるのつる

そのつる丸

めつる丸

目つる平

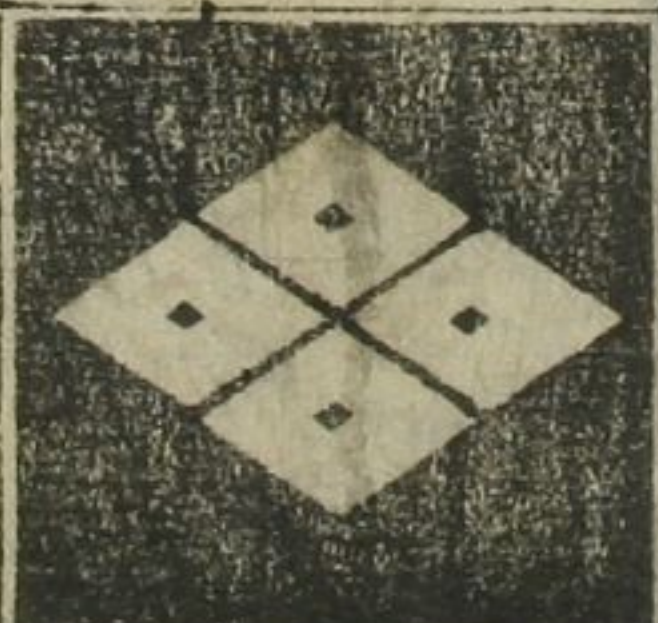
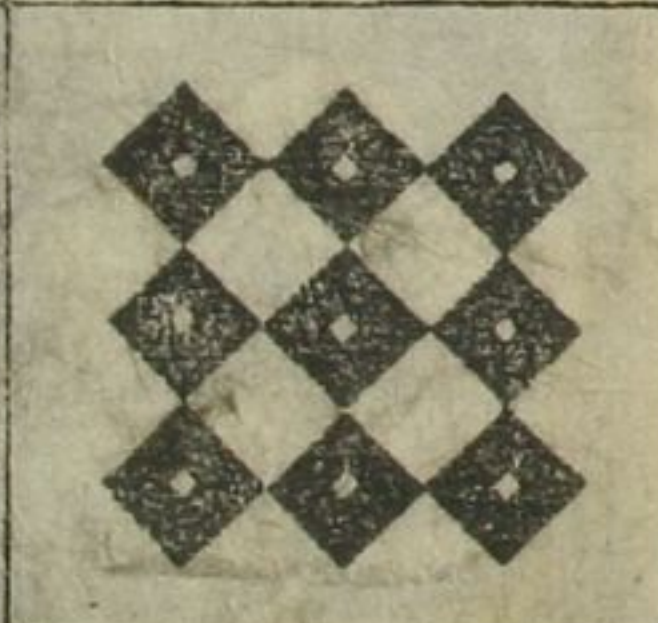


のつる丸

のつる遠丸

よ九目つる

しが目つる

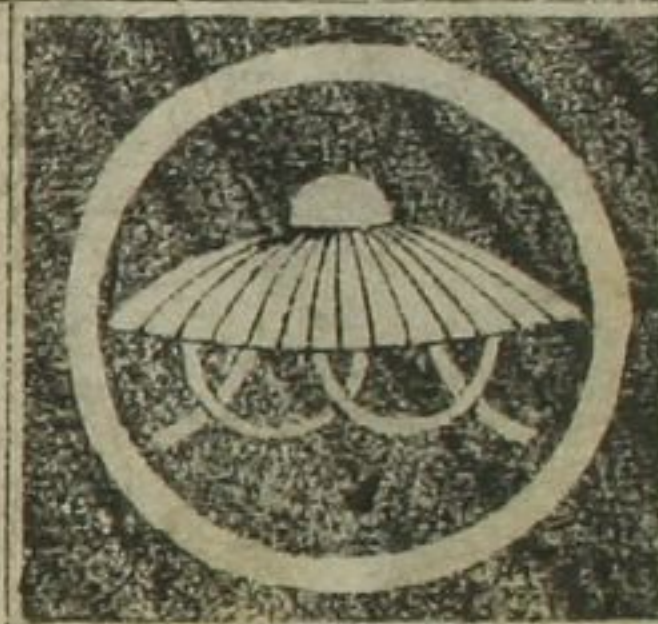


丸しまか

笠いが三

さか丸

柏つる

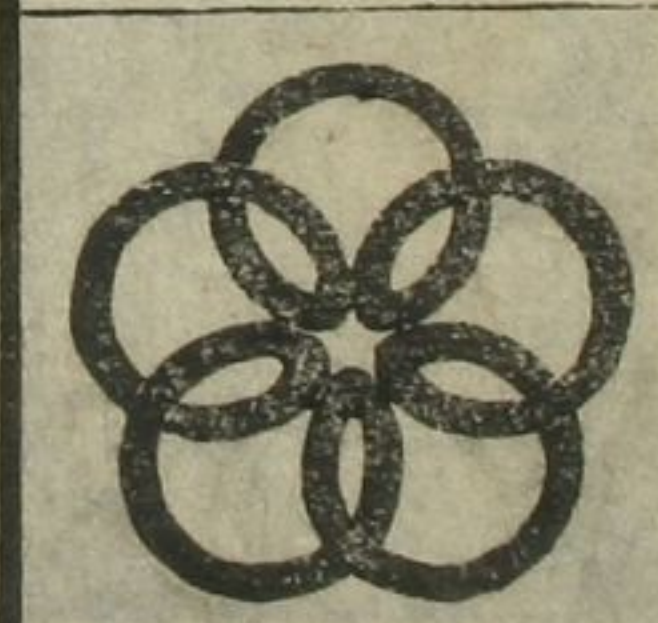


としきみ

浦か丸

牽遠丸

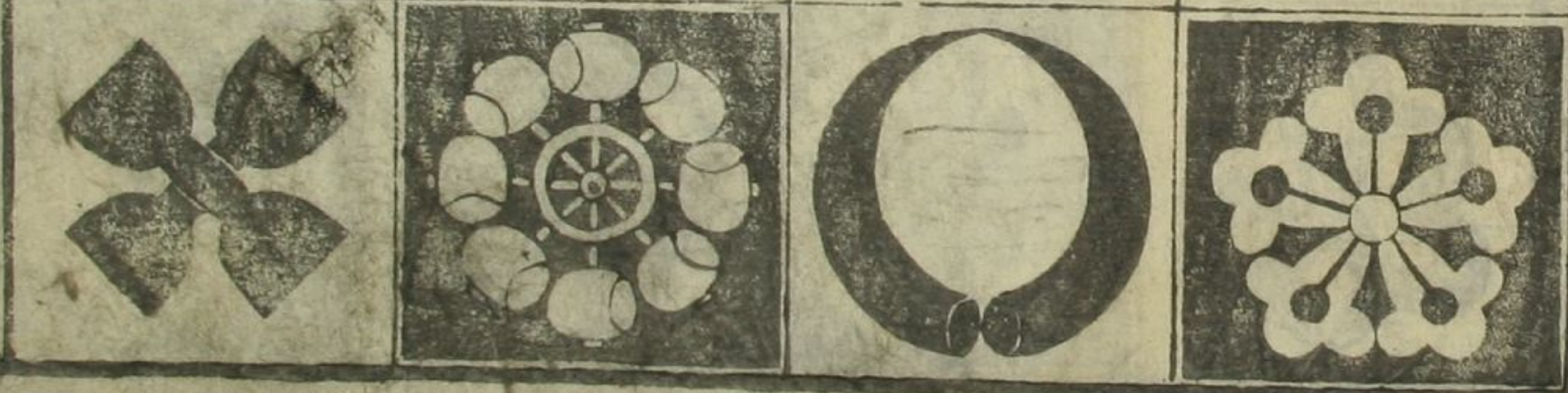
柏び結



綱のついで しのびたて 葛のこ づみ中



綱のついで 波のつら 尾角のつら どのつら

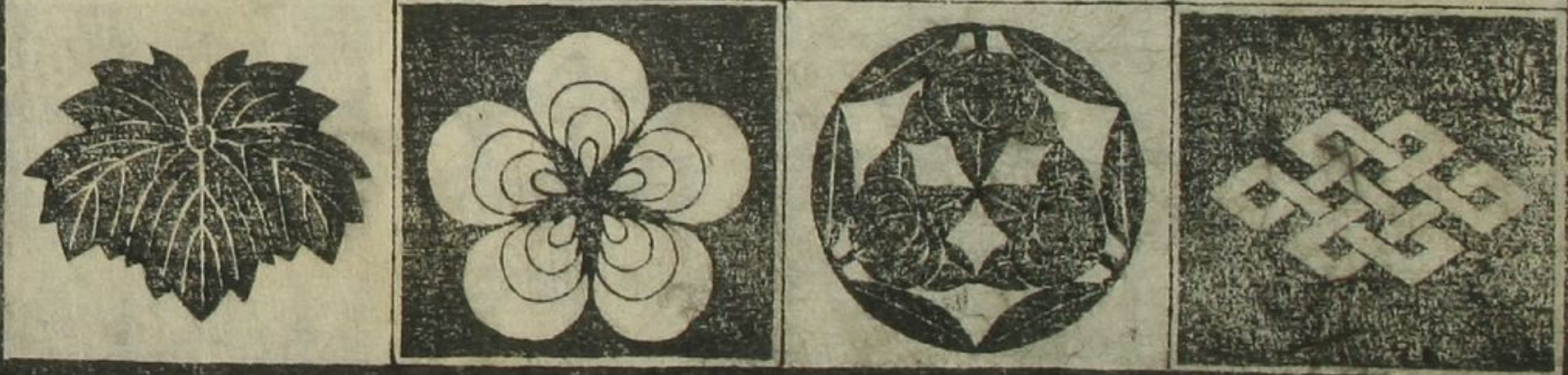


十四

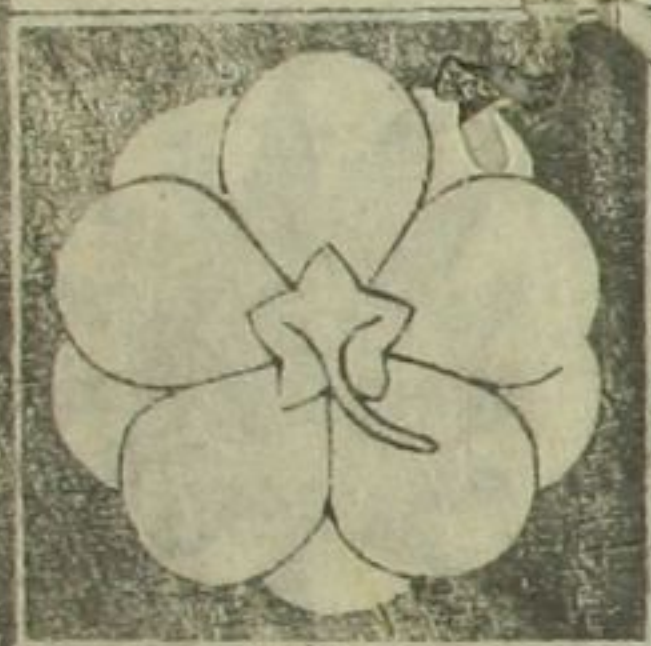
とほ丸 玉の丸 あそちら 根大遠



とづよあ 玉のふ 橋のこ び結らた



むらさき



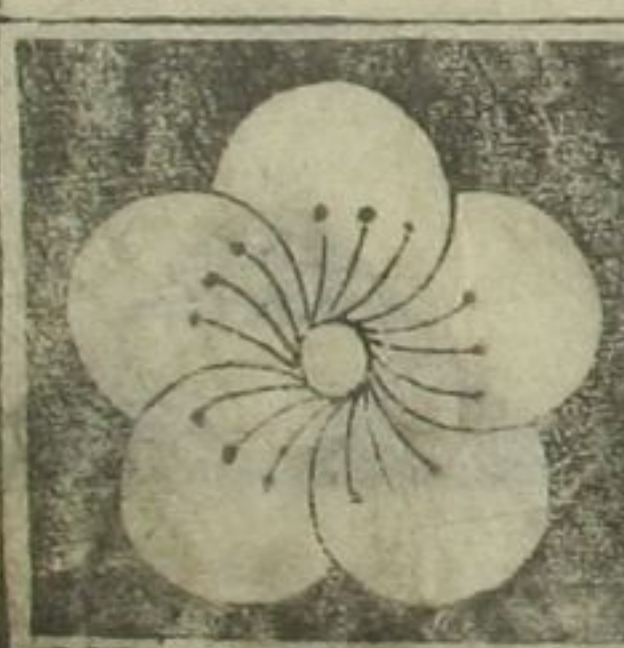
こらう



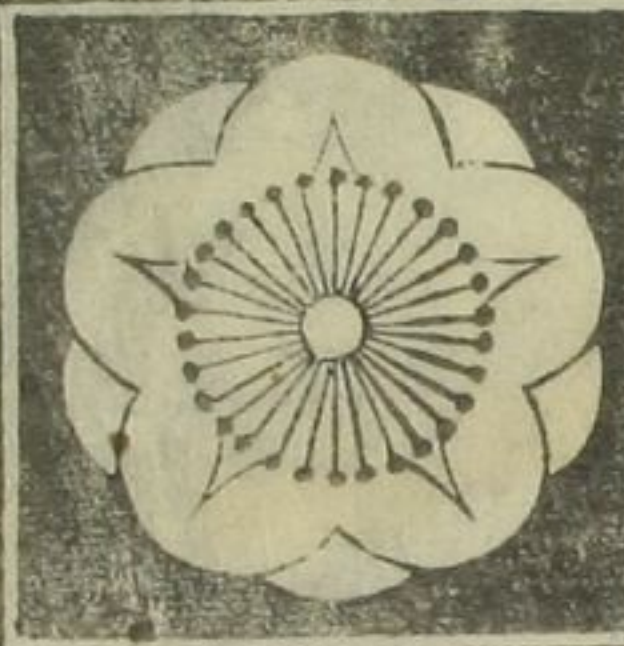
梅の珠光



免むら



むらさき



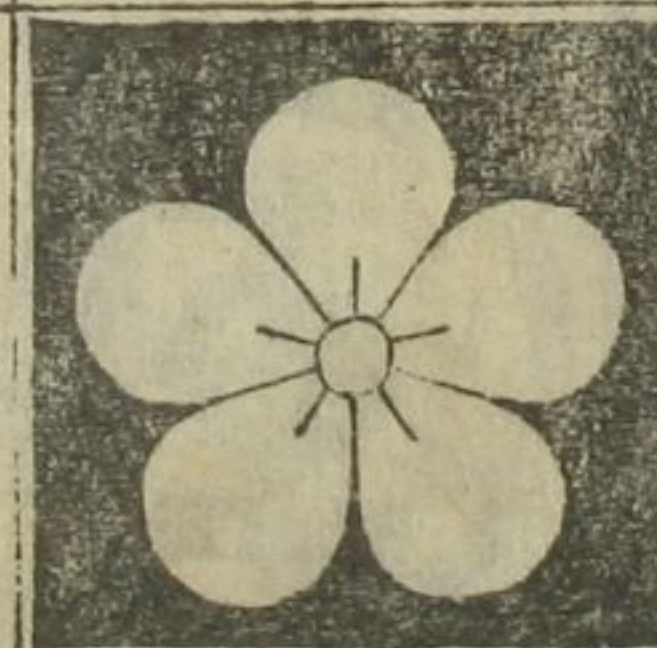
梅さ



むらさき



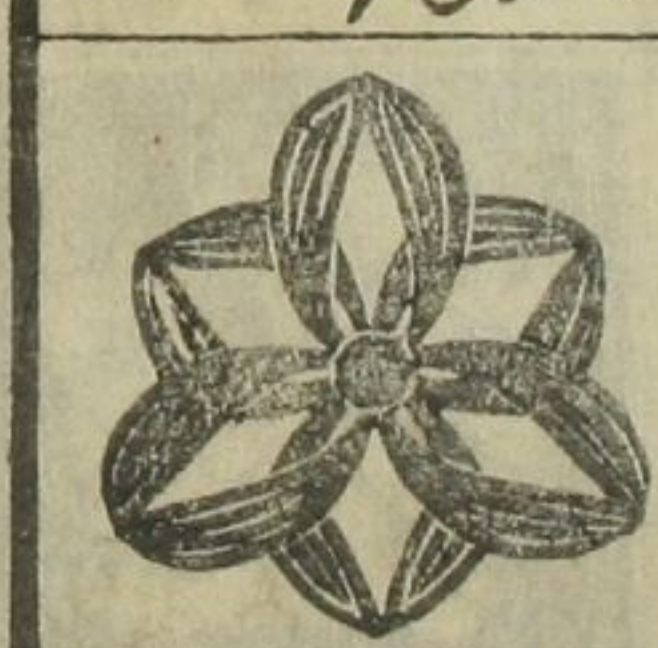
梅と



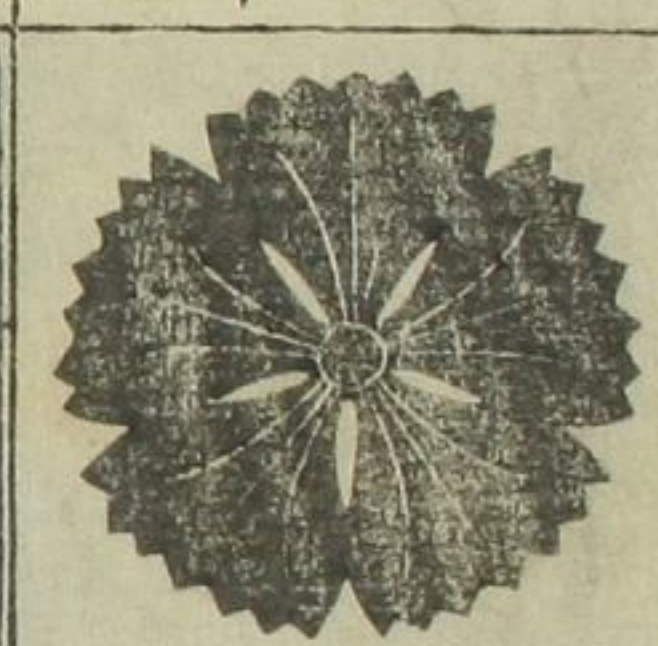
丸の



丸の



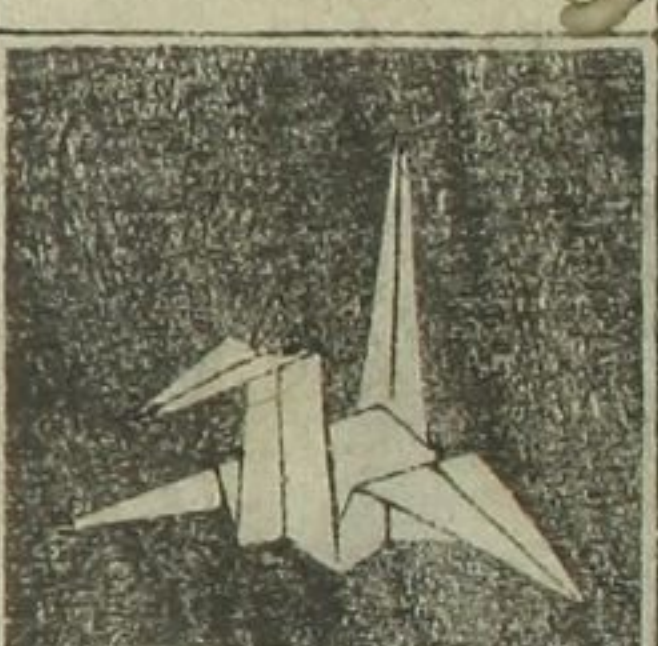
こい



切の



づま



え



丸の



丸の



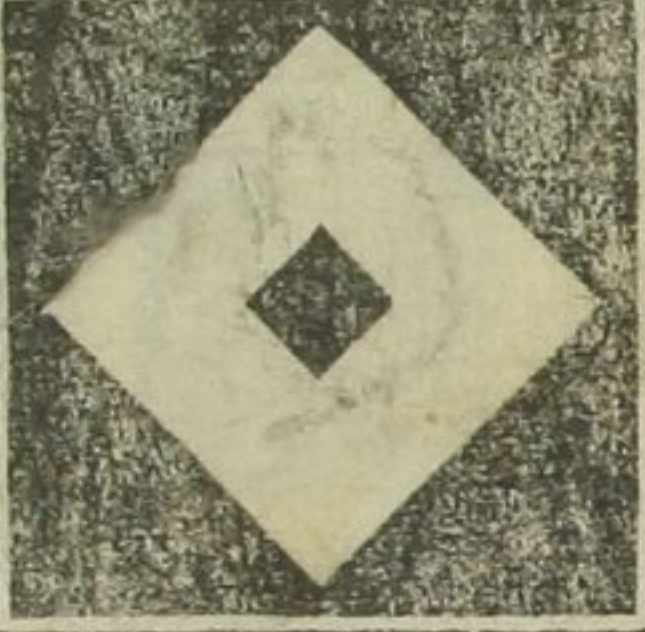
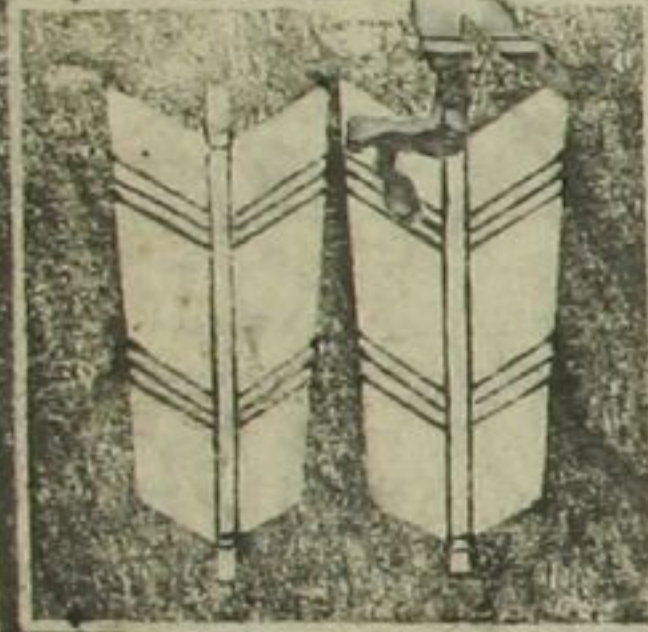
十五

矢比

日法く

ねぬぞく

く



矢ひ

日方田内

ねぬ遠

し



まが下木

丸のしの

ころろ丸

ころろ

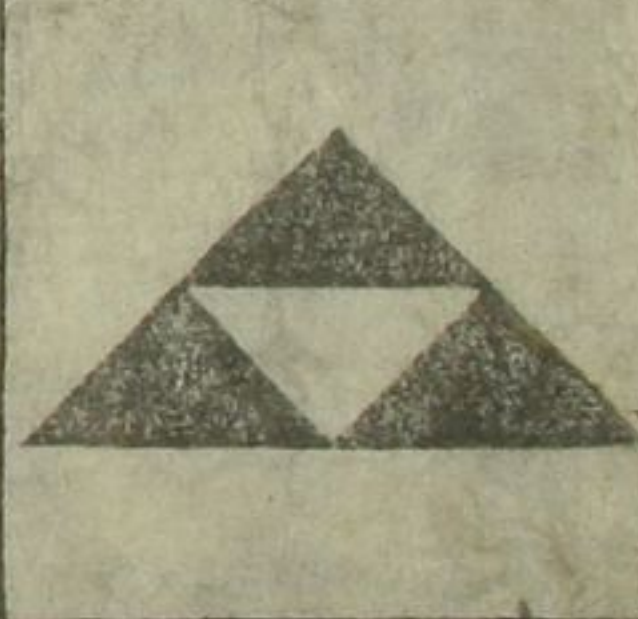
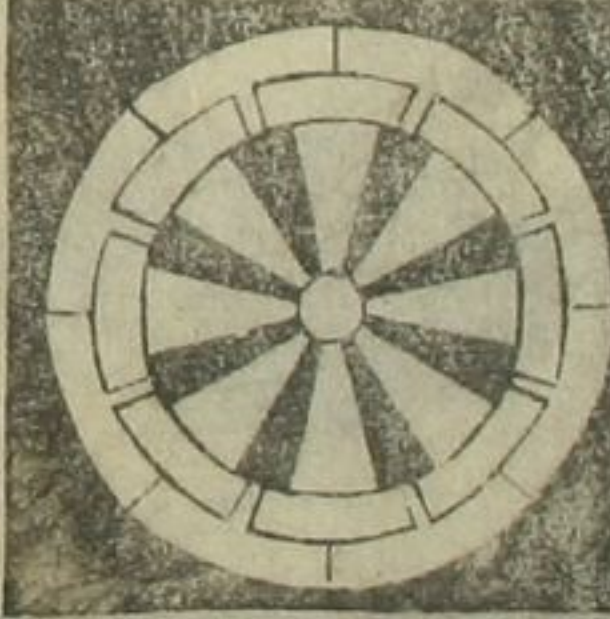


まが川中

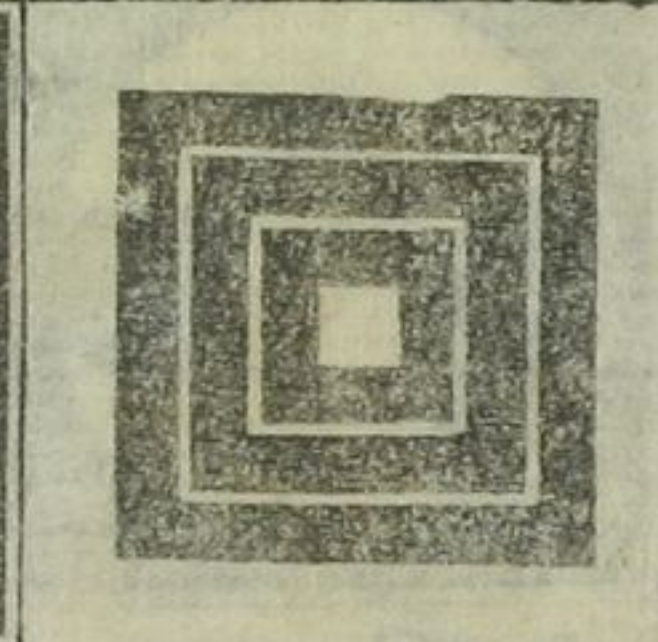
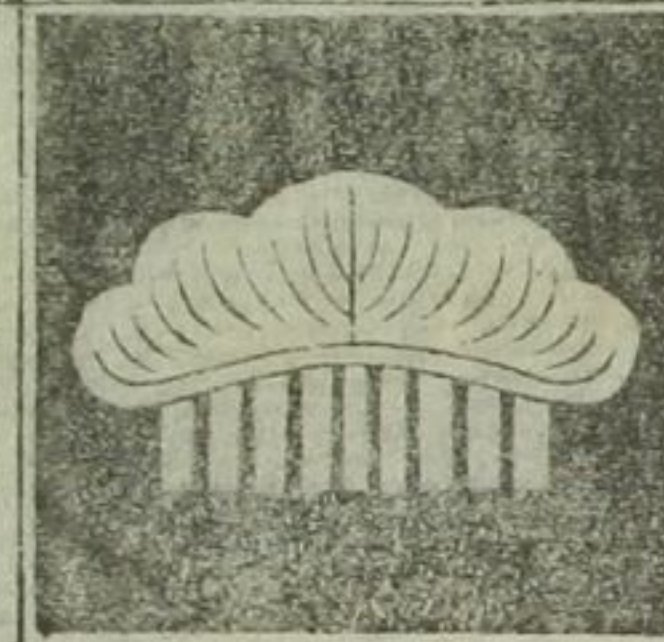
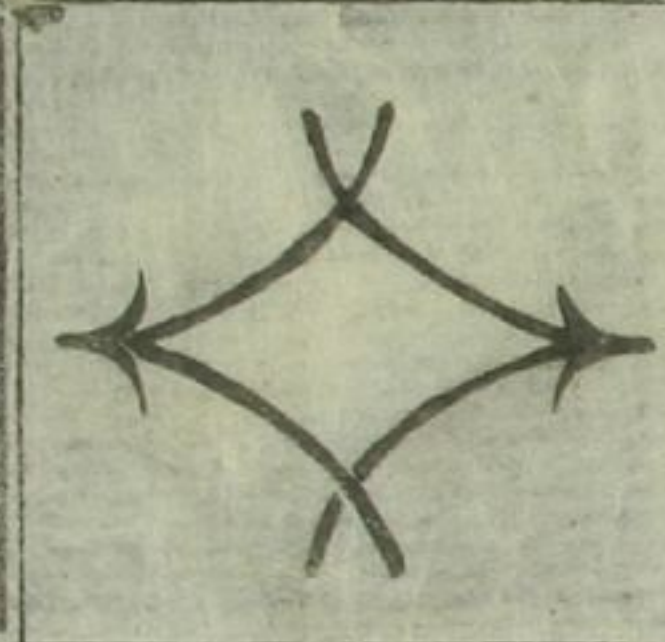
まが氏保

ころろ

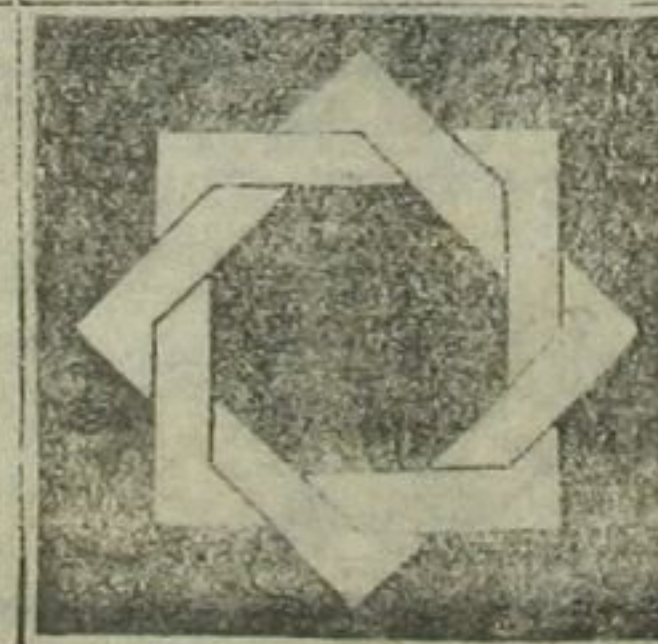
ころろ



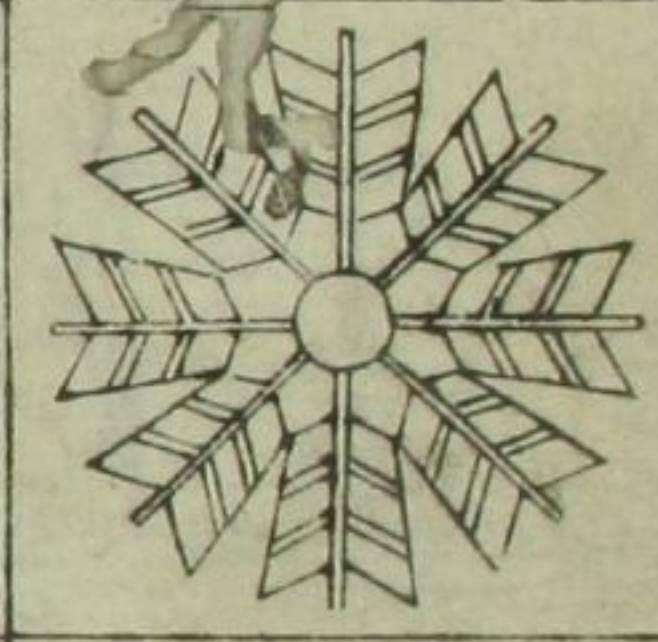
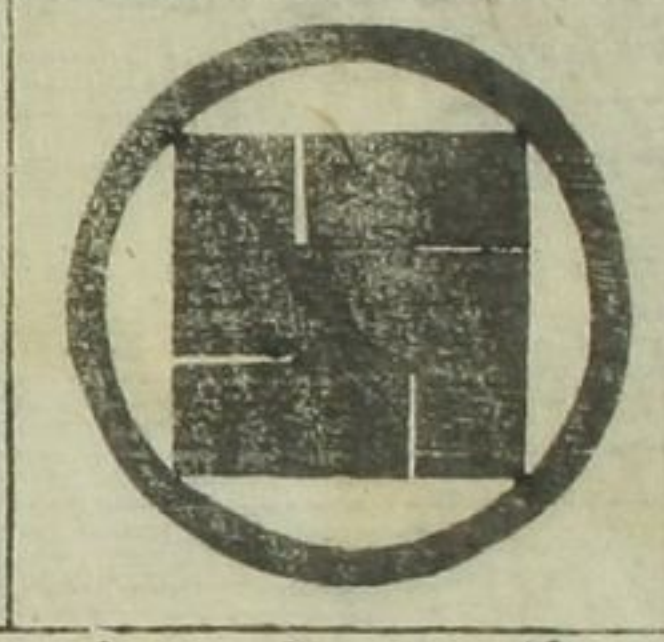
まをばり しむぎ松 つましく 寧ろ子云



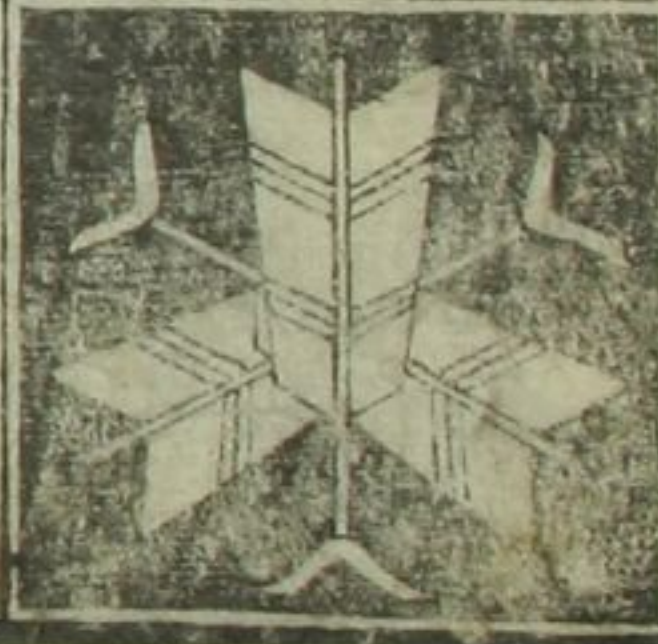
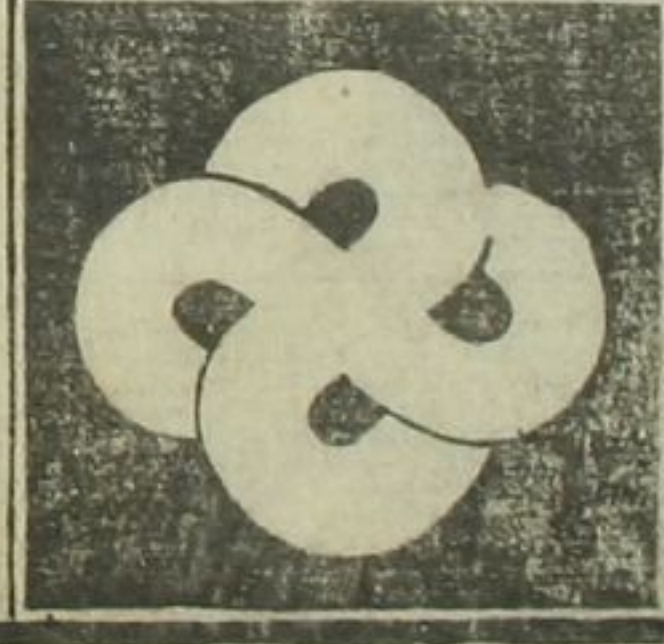
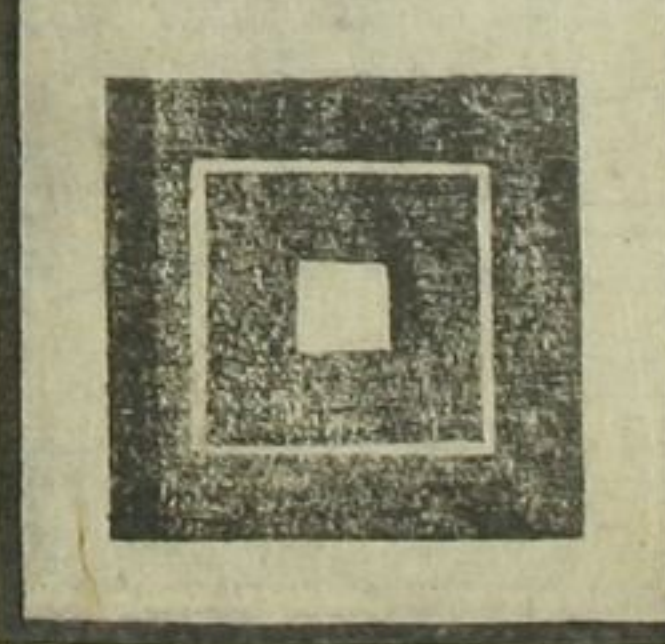
まもまき りもまきぞ 松が三丸 絆いり云



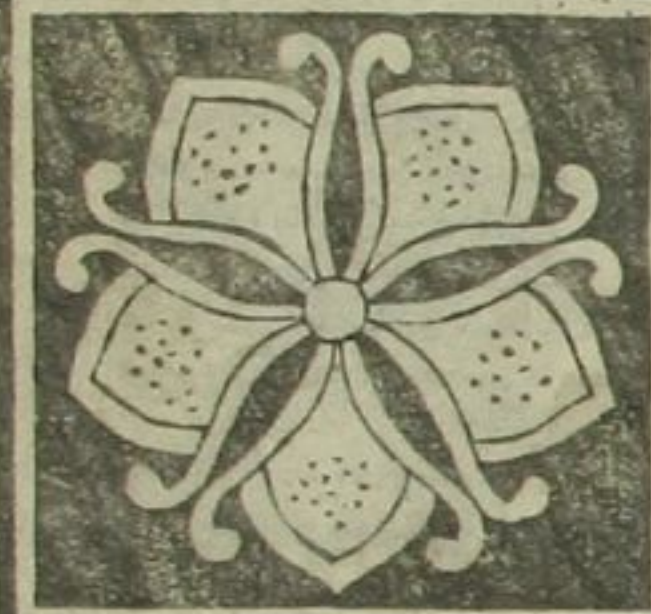
かき遠丸 トんま丸 づえ矢 車矢



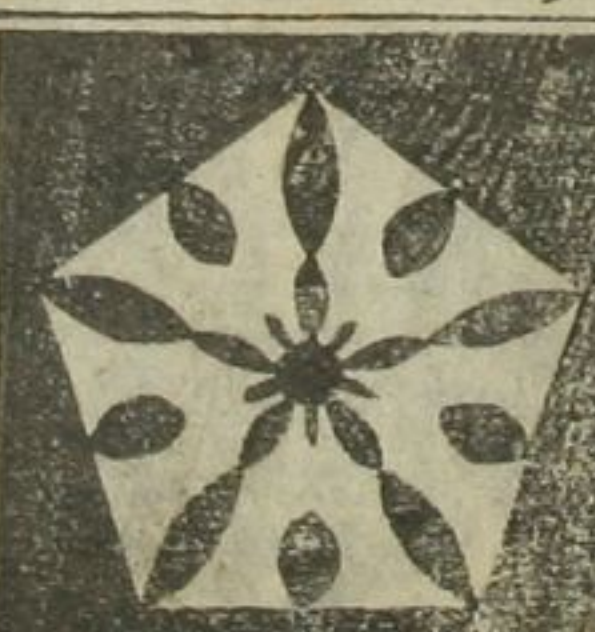
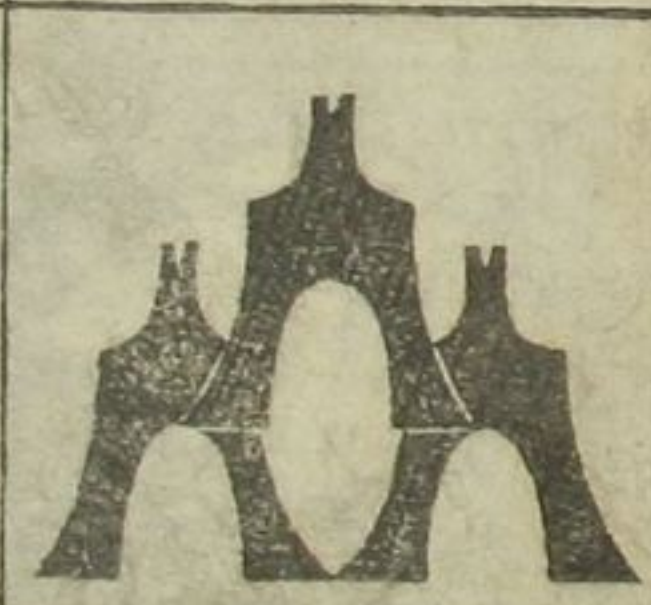
十末子入 かりトん どん立す ほかり云



せんろつみ くとご ねんぎん ちとこ



せんろつみ せんせつて ちとこご ちとあみ



うごんふ もどき ちとこ ちとあみ



せんろつみ ちとあみ 巴音 ちとあみ

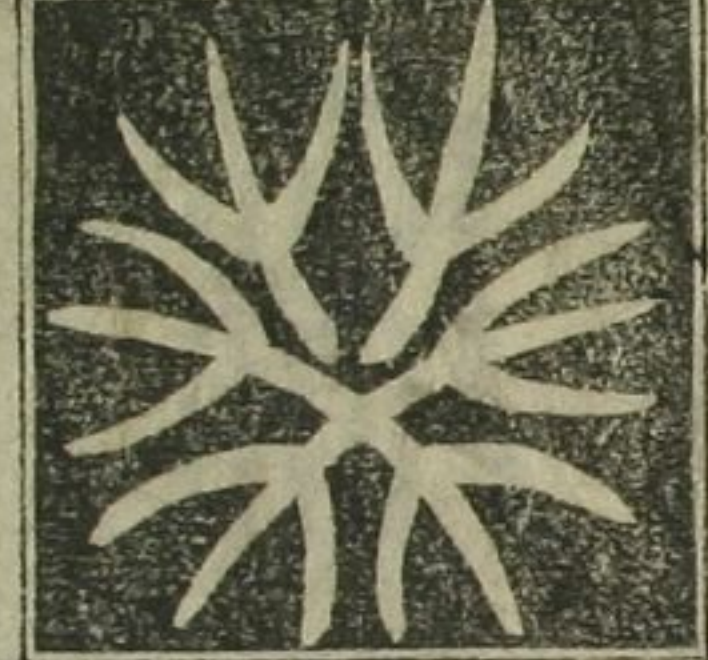
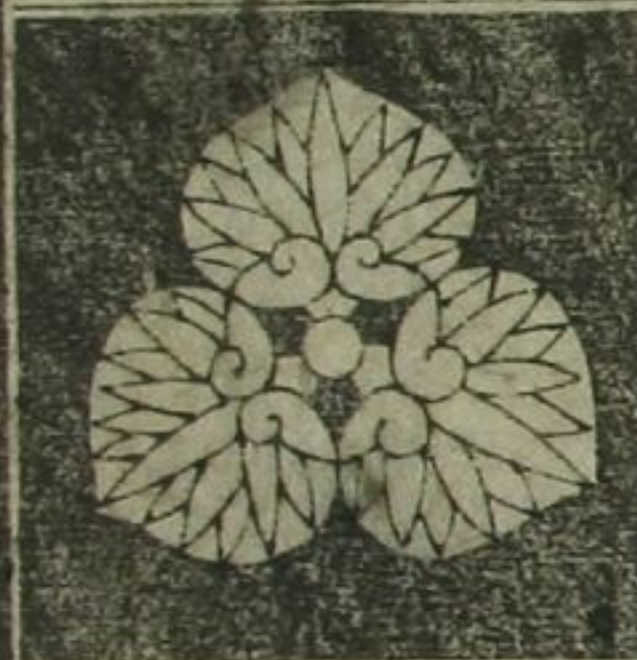


ひあ言

いあ立

葵

うて結

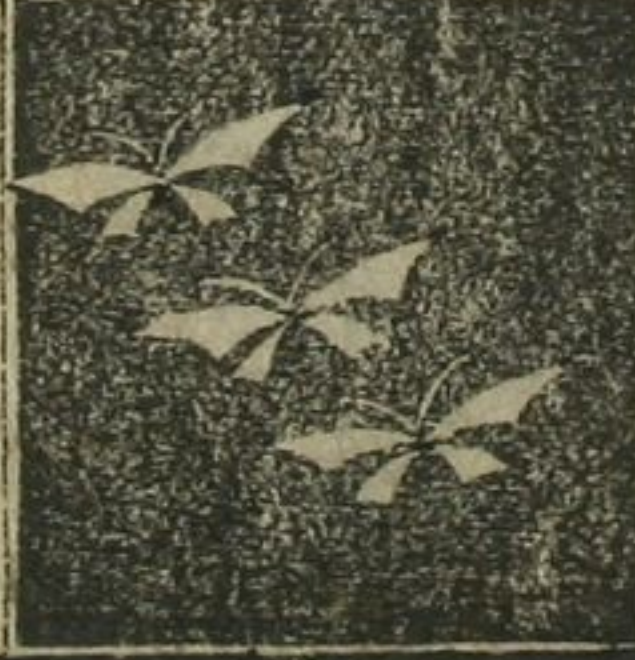
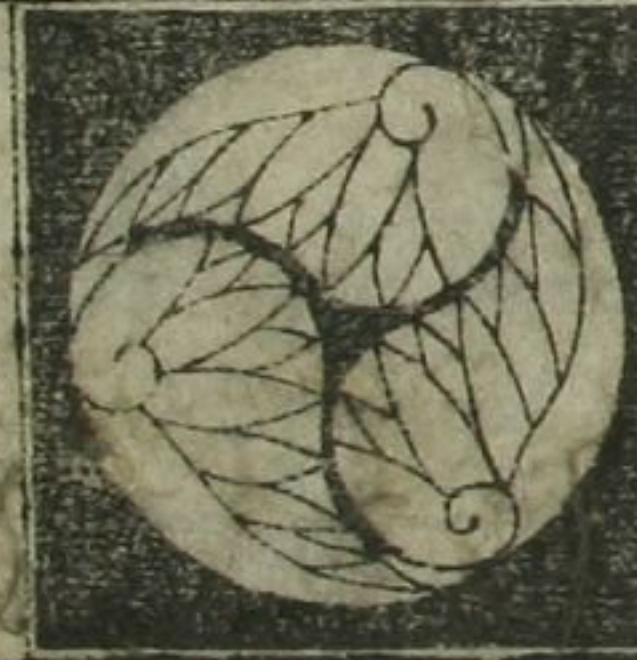


うて葵

葵り言

ひああ

うて言



うてよ菱

うてんふ

うてのあが

うてあま

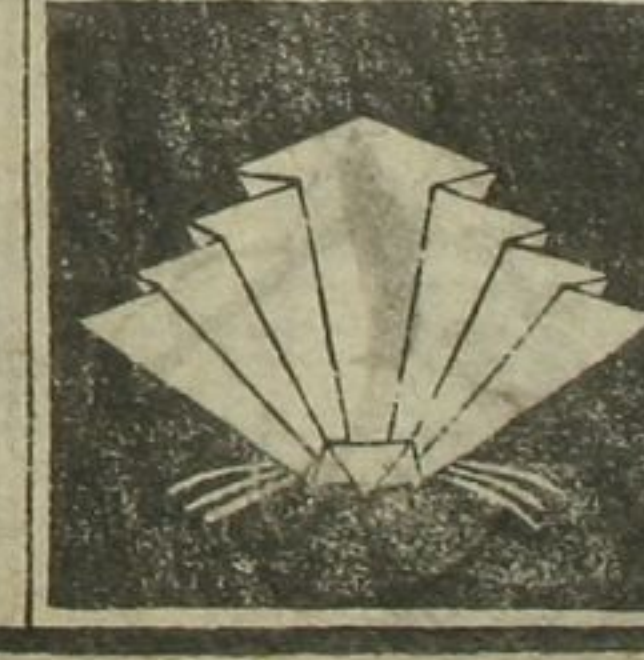


うてあま

うてあま

うてひろよ

うてあ



扇の意匠



扇



扇の麻



扇の意匠



扇の意匠



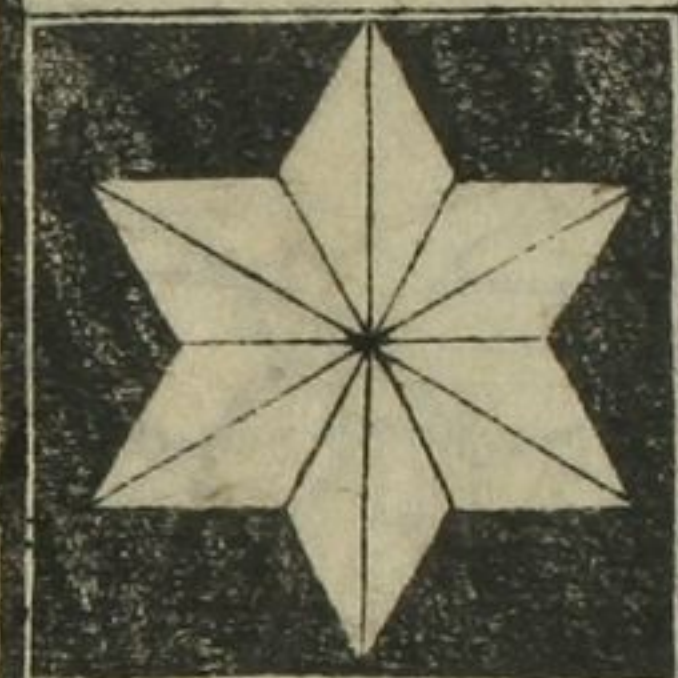
扇の意匠



扇の意匠



扇の麻



麻



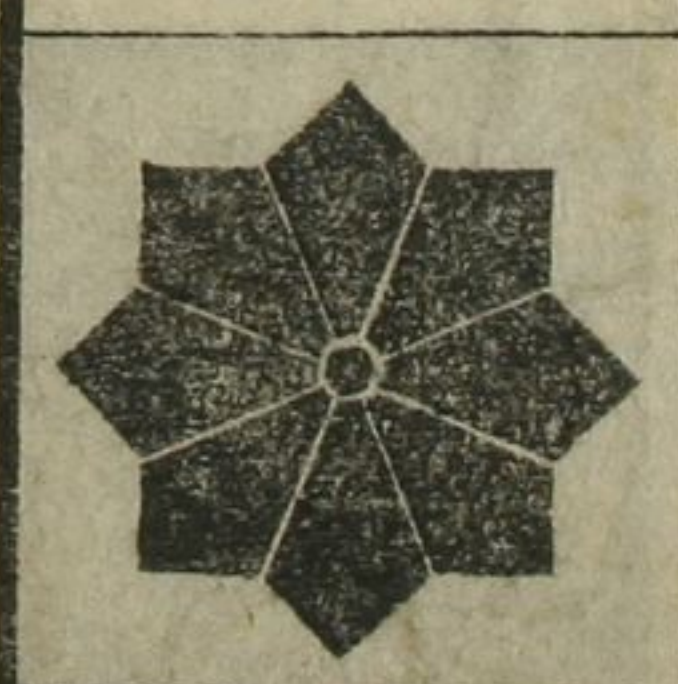
扇の麻



扇の麻



扇の麻



扇の麻



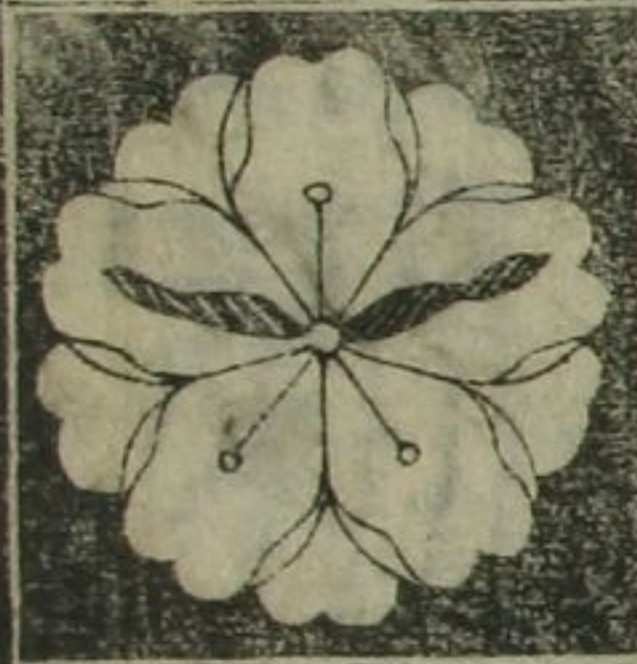
扇の麻



扇の麻



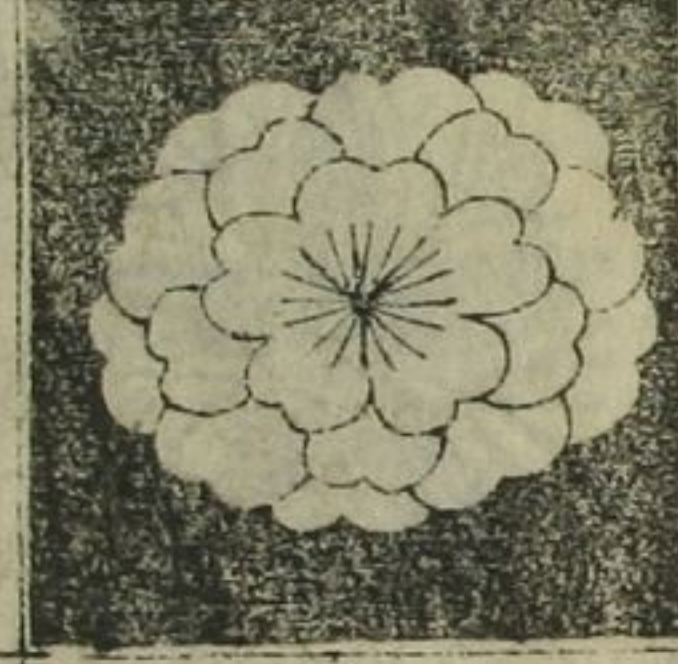
くさひん



くさひん



くさひん



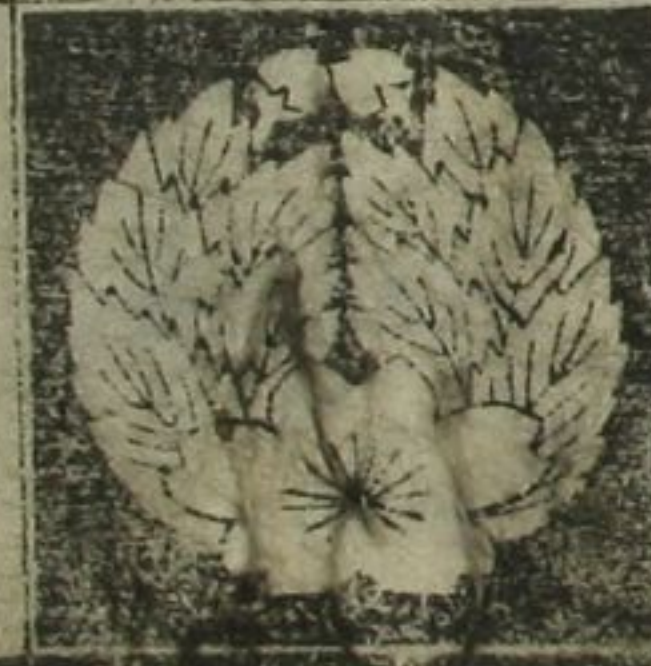
くさひん



くさひん



くさひん



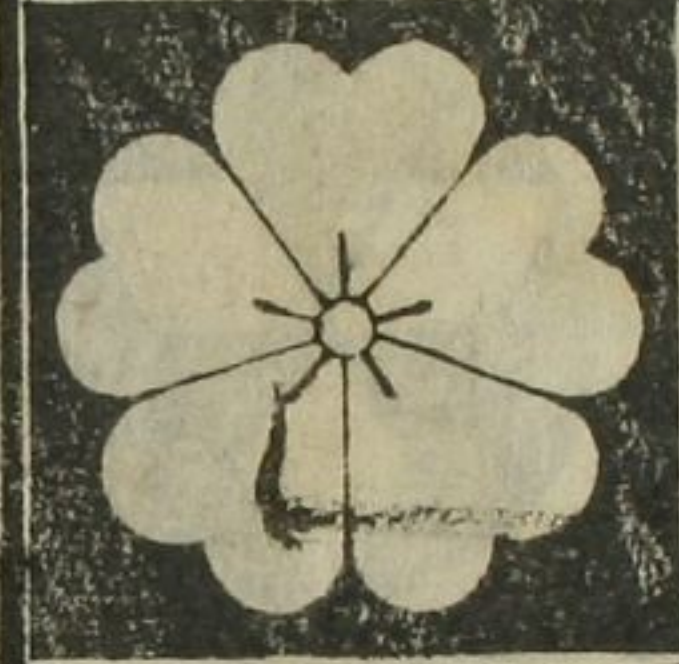
くさひん



くさひん



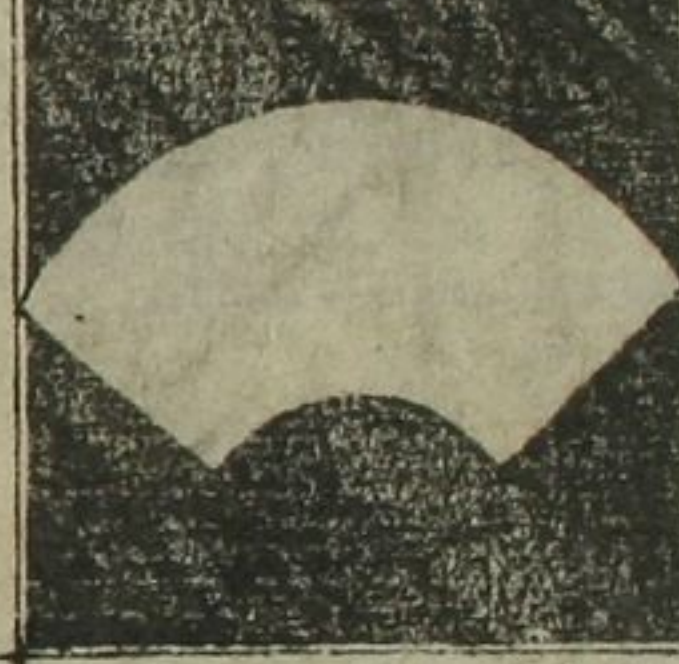
くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



くさひん



葉杏

侍りか

たのき

くき利仍



経き

車葉

たのき

侍人ら



菊

車花奈

くき

笹



くき

たのき

くき

くき

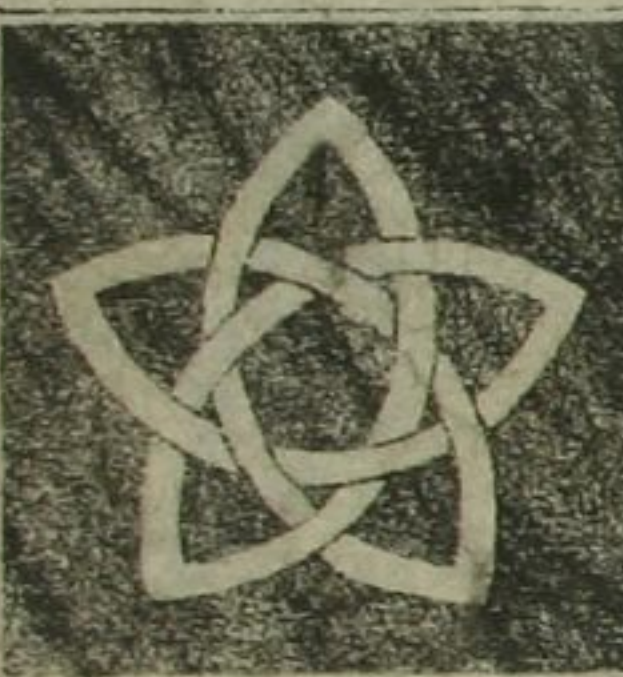


也寺及全

也寺細

文右起

梗桔



車文右

文右如

文右田

了也

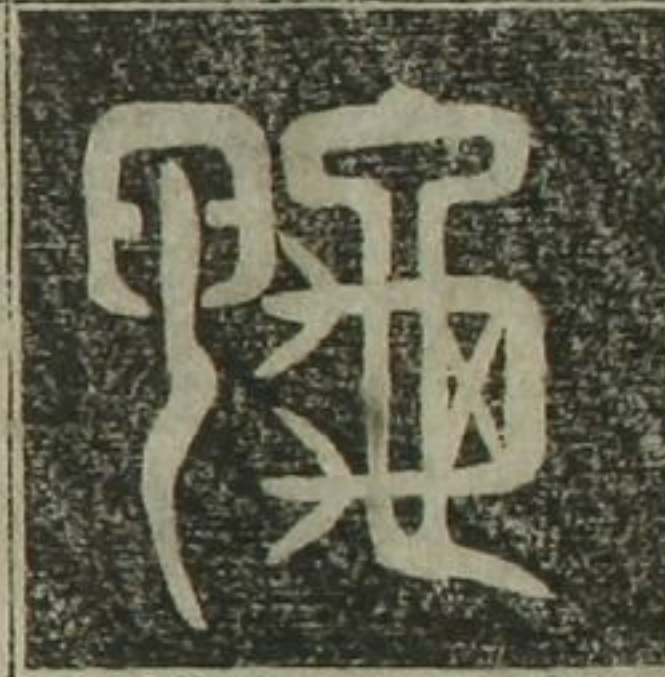


甲龜組

甲龜組

甲龜

紫杏

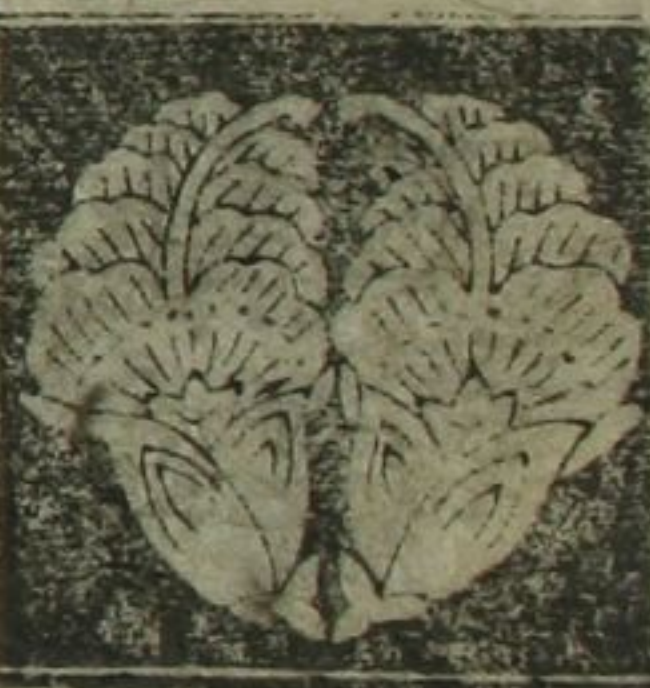
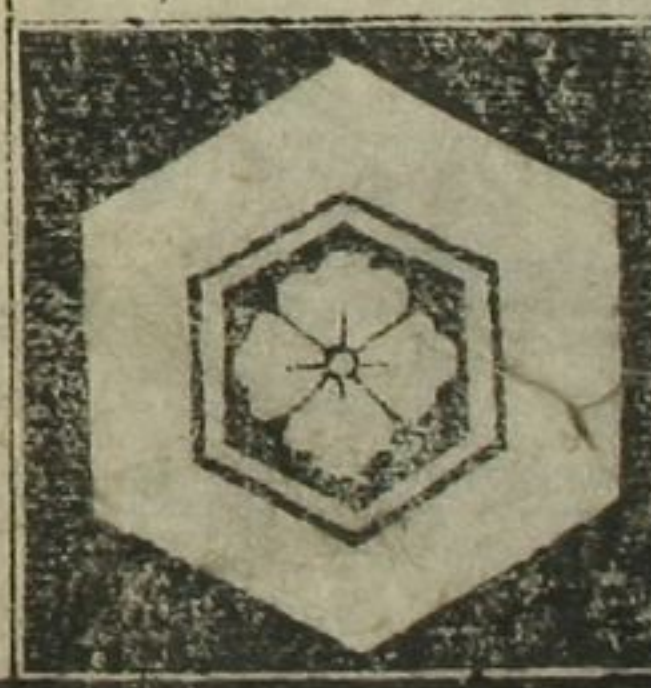


了也

了也

了也

了也



しんがみ



かき抱



荷葉



まがりき



高葉



がみ道



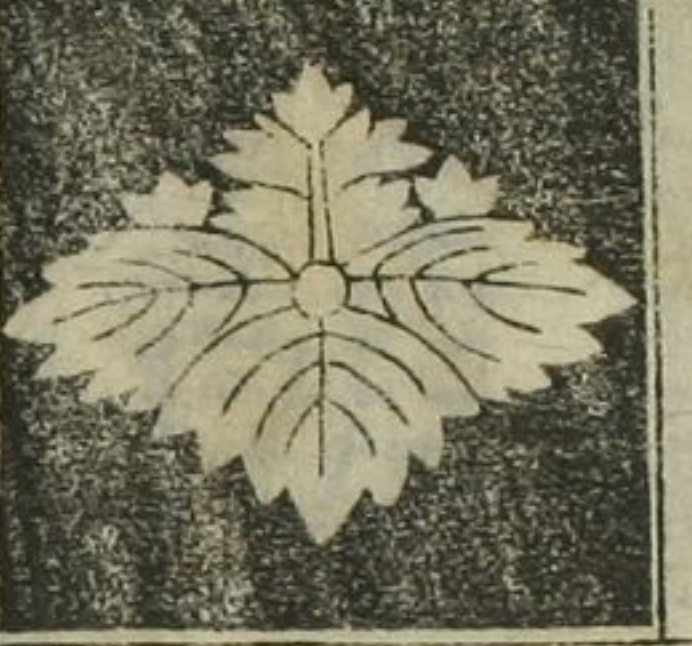
がみ



まき相



しんき



き鬼み



桐



文吉



り花



里き



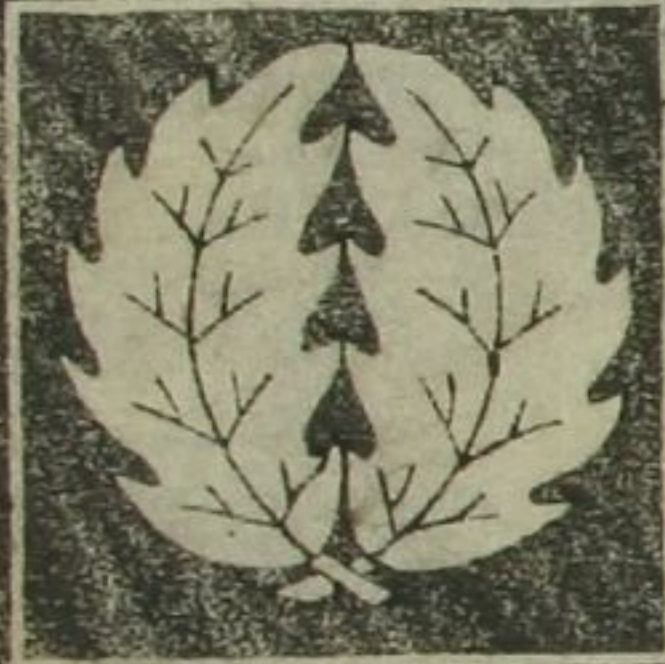
りき



文吉



きふ抱



抱遠



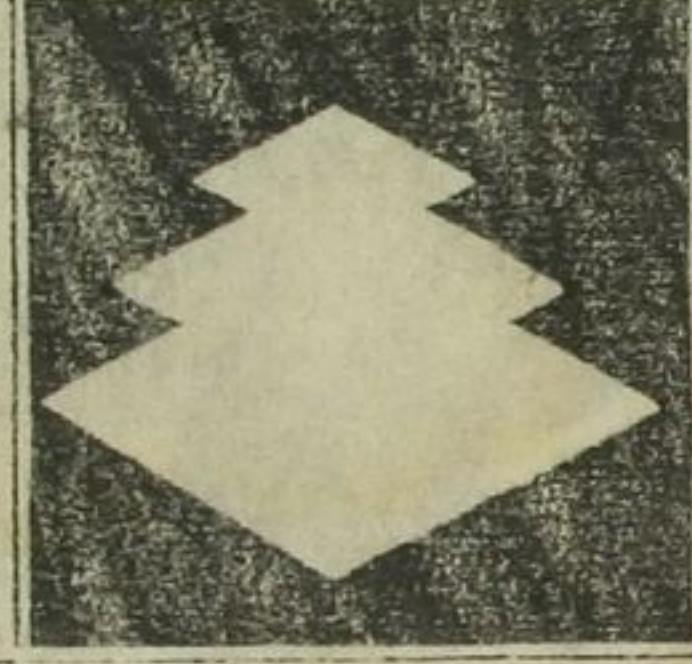
格



からひ



しひび三



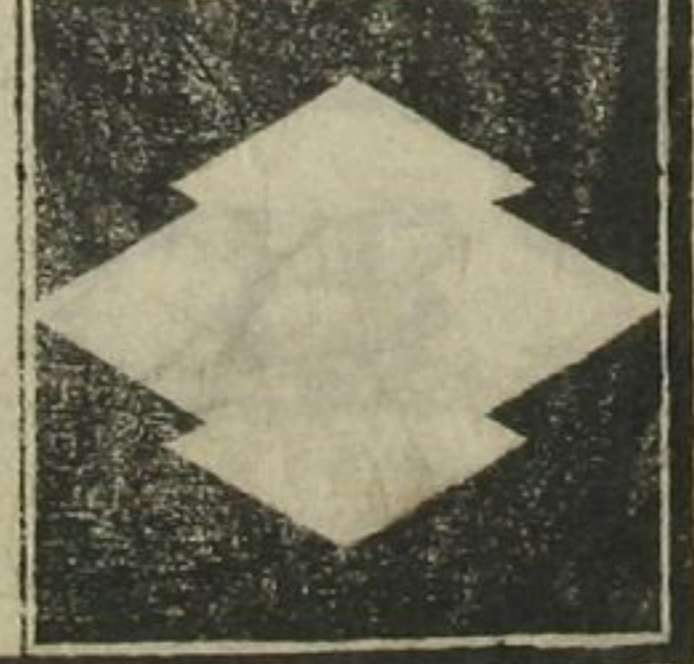
美しひ各



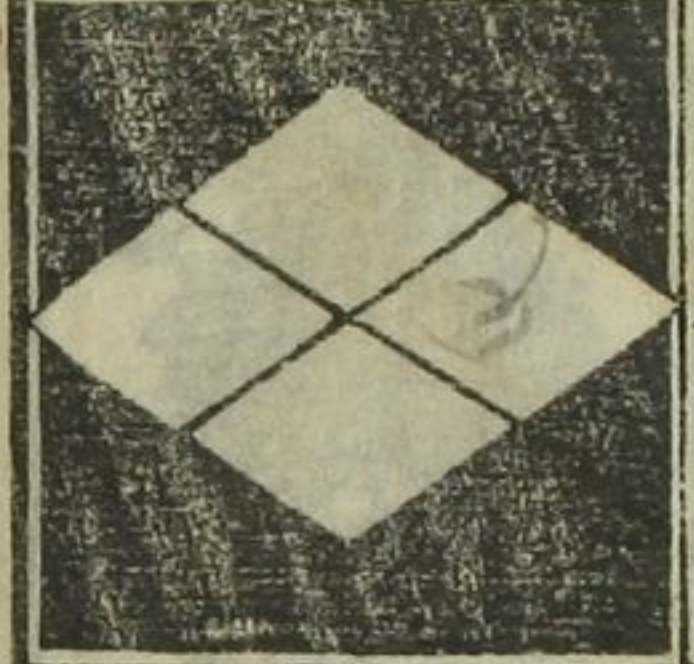
しひ各各



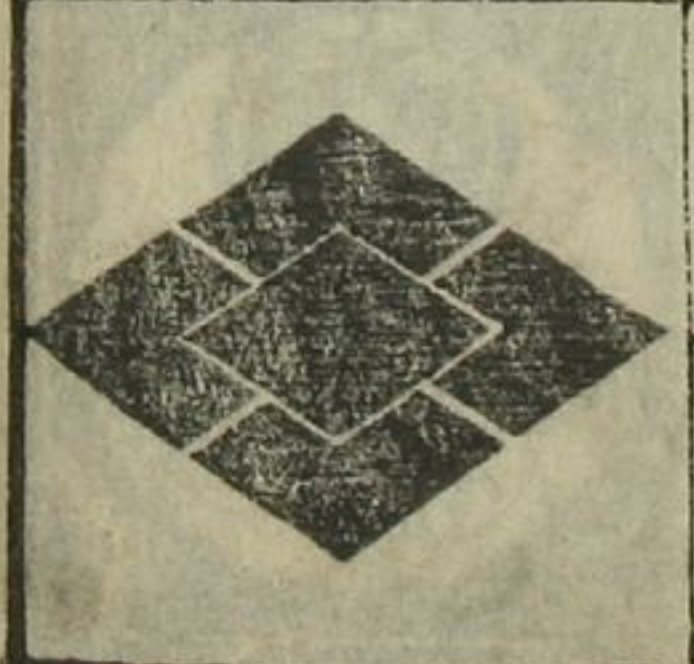
しひ皮雲



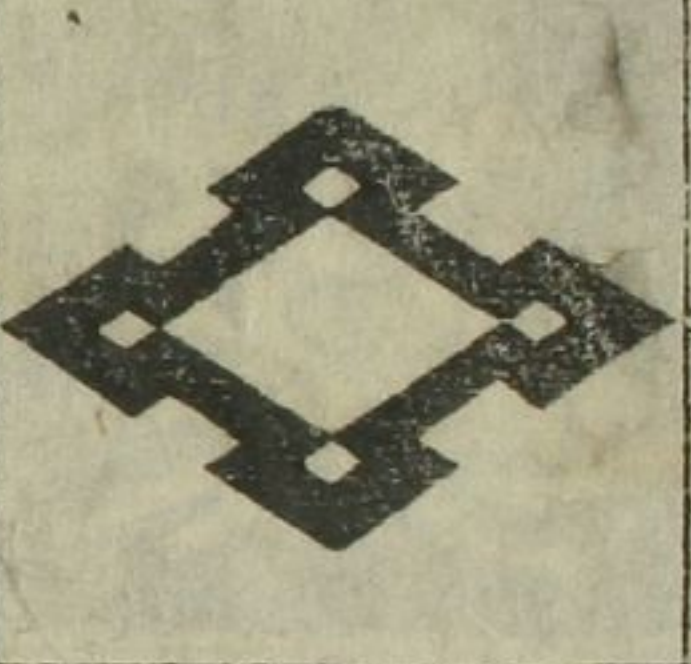
しひ各各四



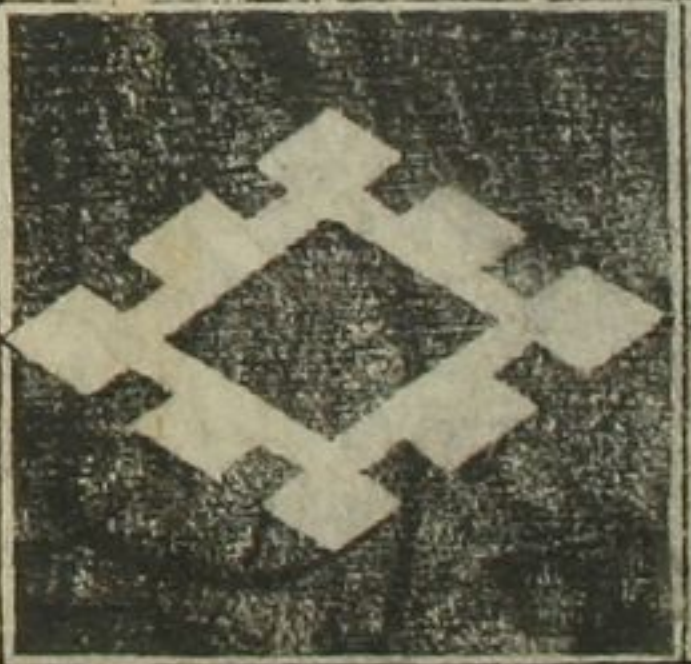
しひ各



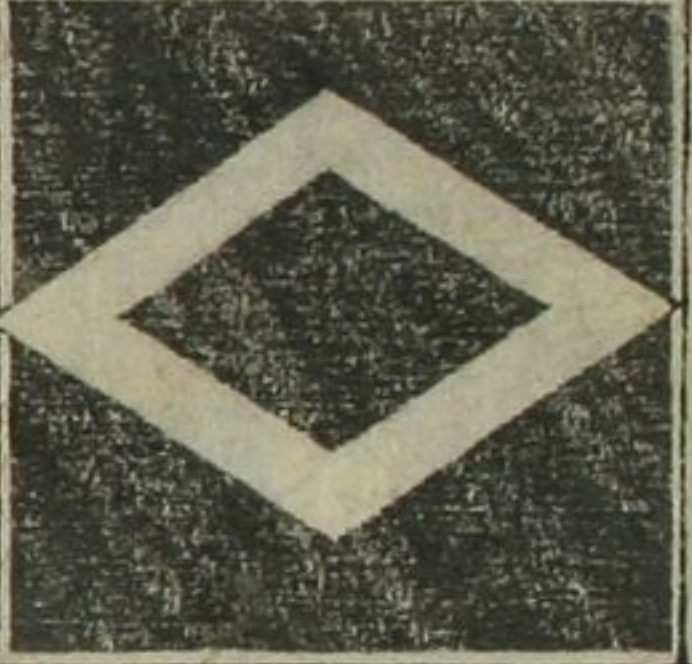
しひ入格



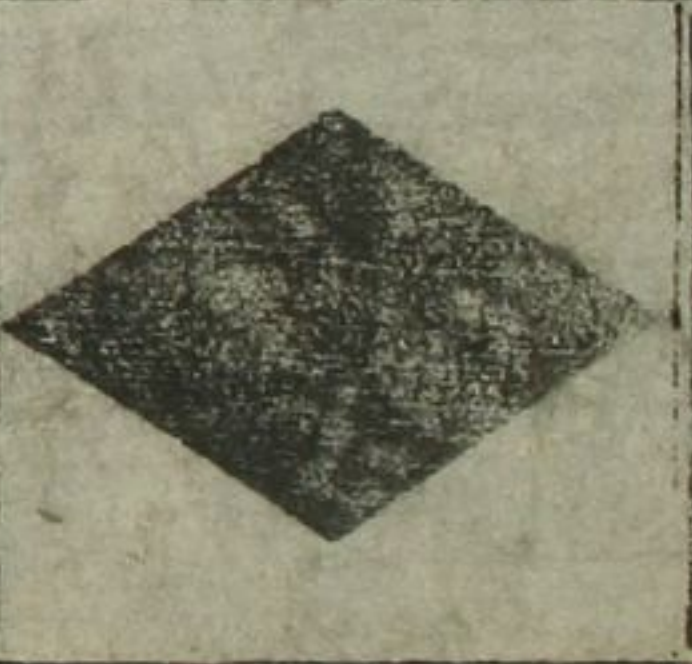
しひ各



しひ



鏡美



菱



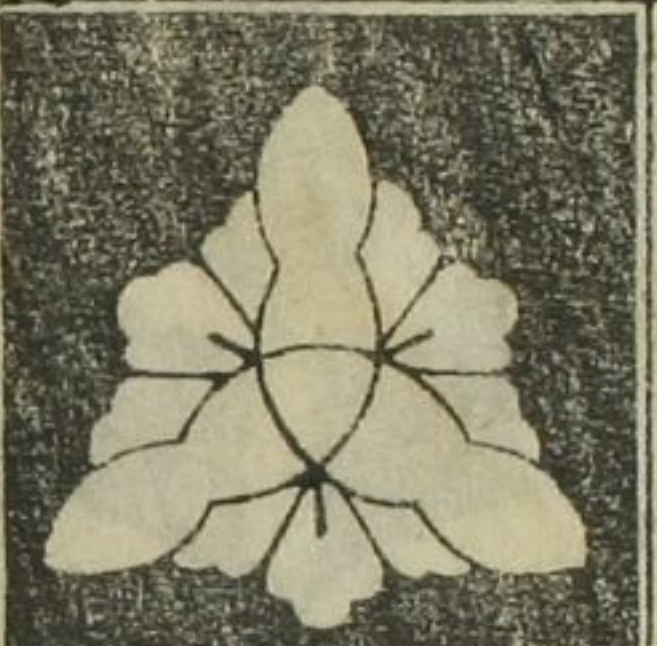




し各



七五

七五

柳葉吉	しき色	楓	木好子
			
木好子	木好子	しき色	木好子
			

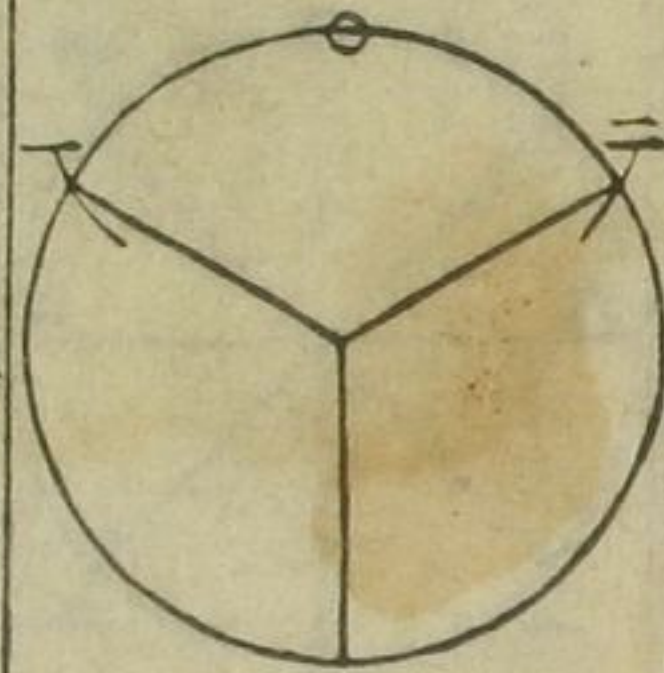
木好子	木好子	木好子	木好子
			
木好子	木好子	木好子	木好子
			

合 包



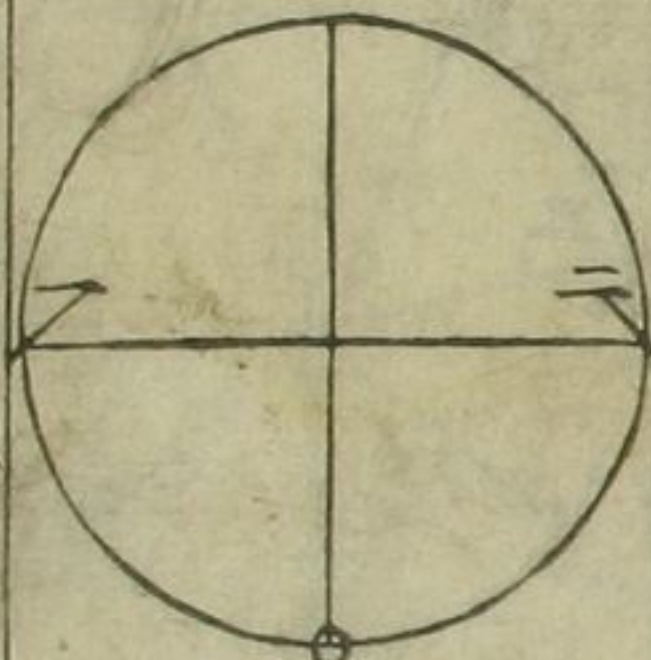
むらゝいあゝせ
だゝと合せおハ
中から出てかゝ
一方へうつすべし

割の三ッ



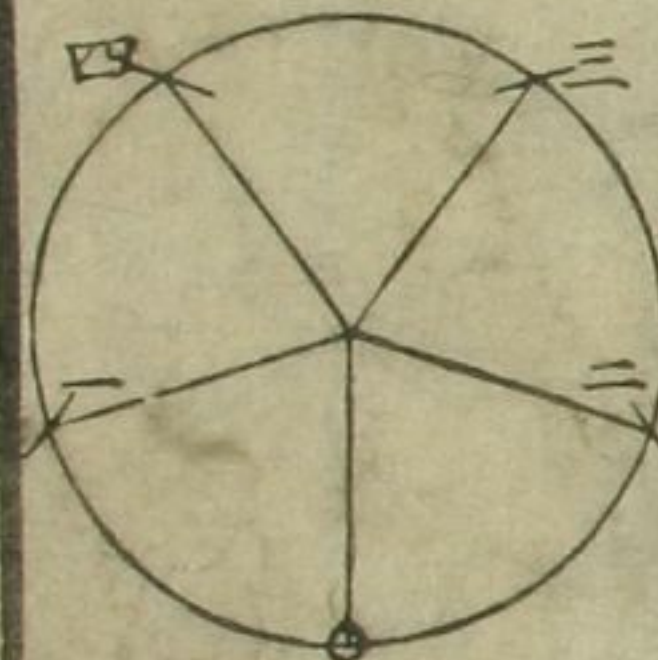
おせりかゝると
そまゝのこにさそ
一二のまゝと付て
中筋と引べし

割の四ッ



九寸のちぢり
七ちよひろげ
ちよて一二の系と
つけ中筋と引べし

割の五ッ



九寸のちぢり
六ちよひろげ
ちよて一二の系と
つけ中筋と引べし

十七

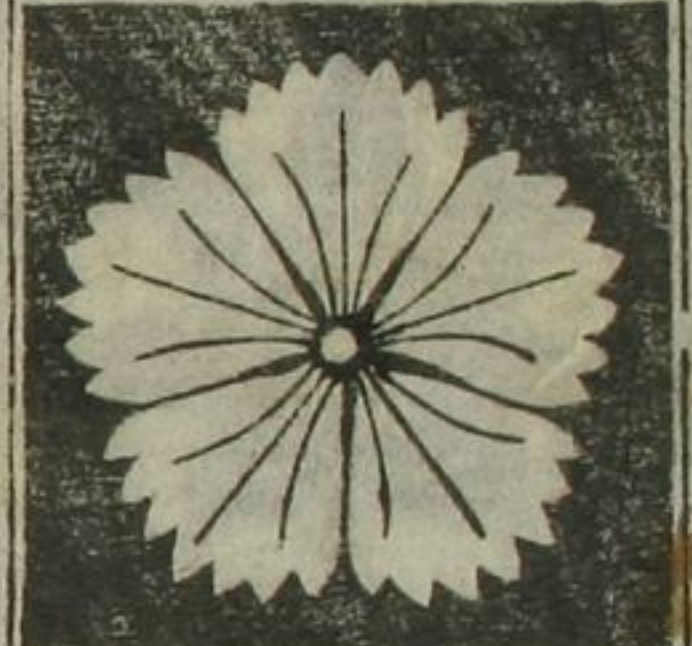
竹石



ちきせ



竹石



竹石のち



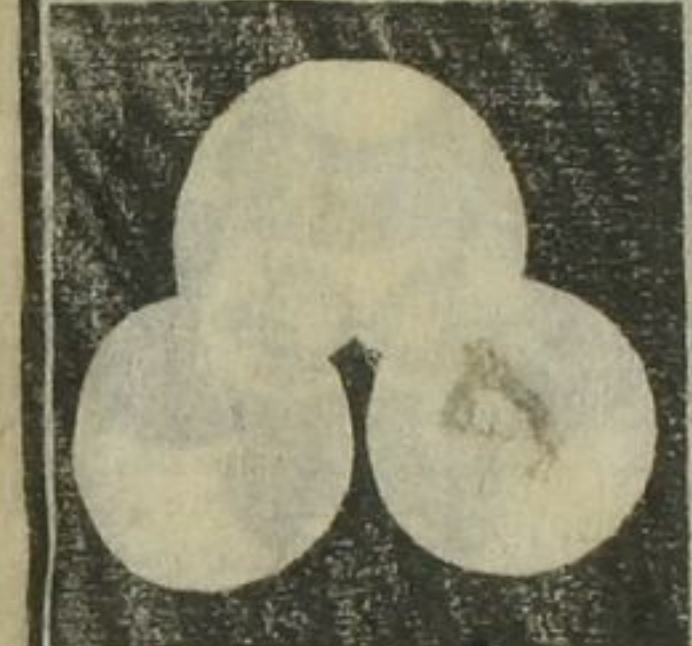
濱洲



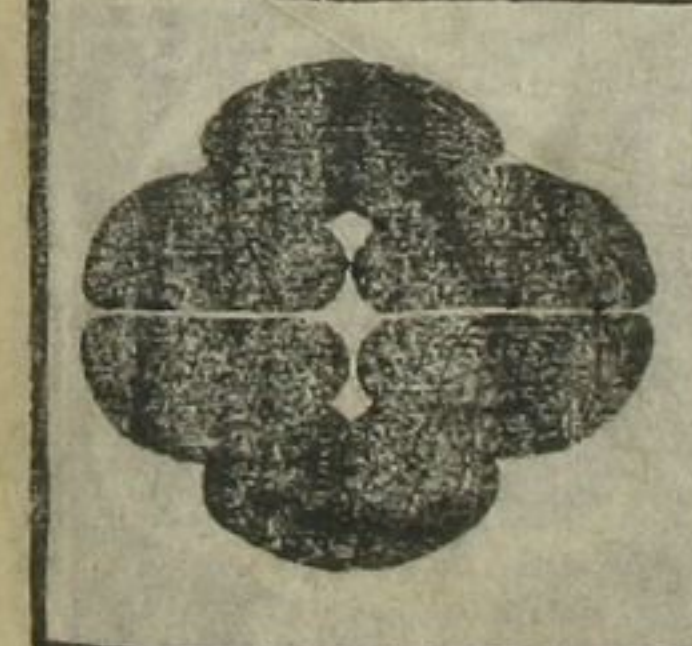
海こ寸



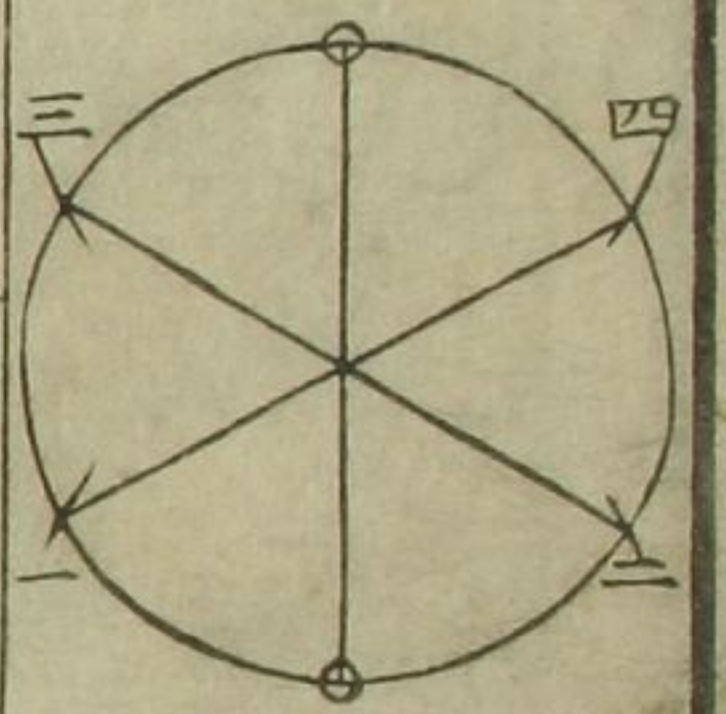
八寸



八寸

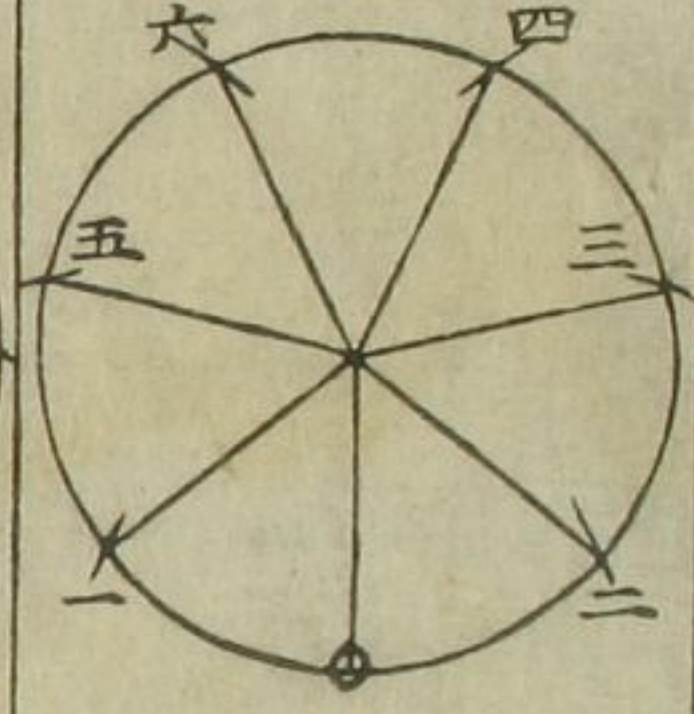


割の六



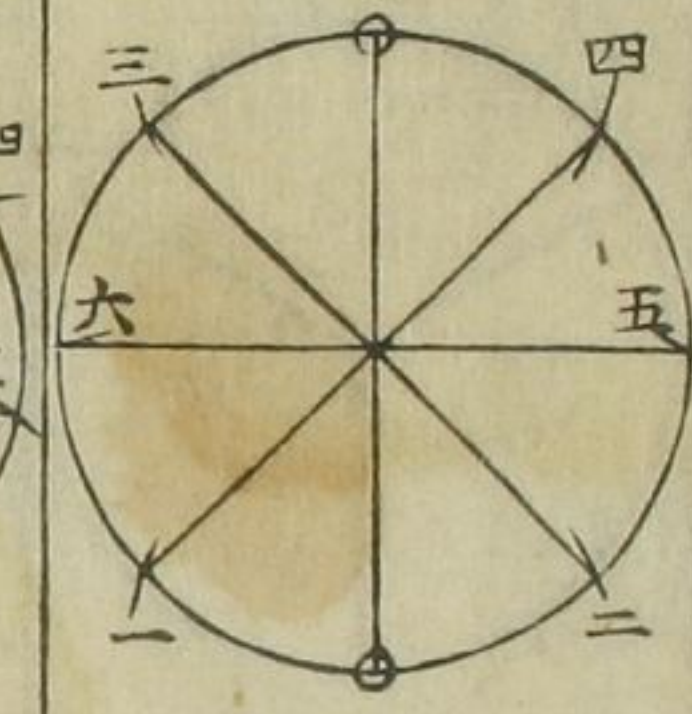
白せうぐんせうと
 せうぐん上下のふ
 まて一二三四乃
 去るしと付るべし

割の七



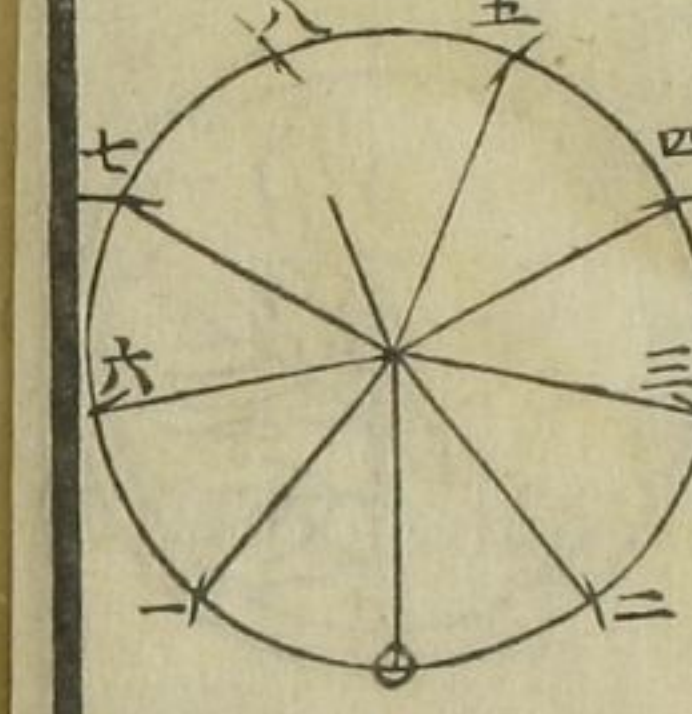
九寸の分せうと
 五分二厘六毛よむ
 るげのいよて次
 才ふ下と付割じ

割の八



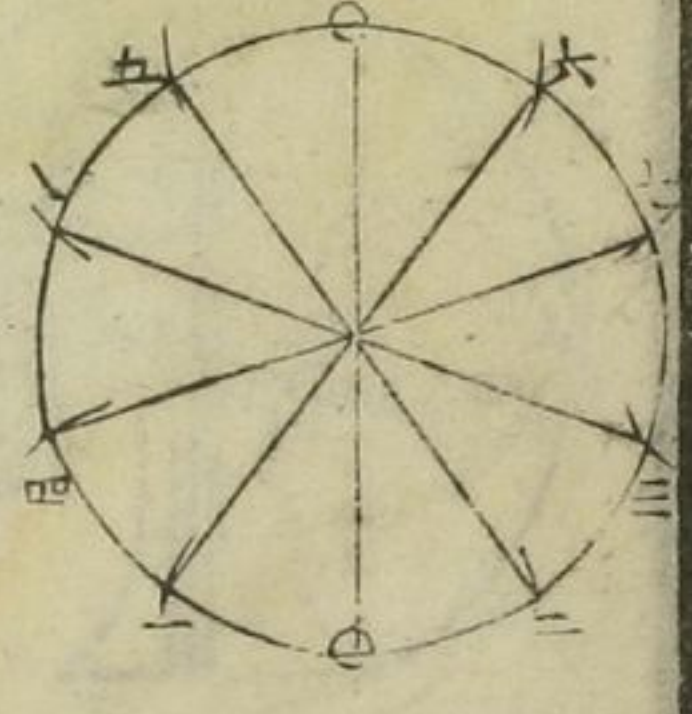
九寸の分せうと
 三分七厘五毛よむ
 げ上下此のいよて次
 才にせうびりよるべし

割の九



九寸の分せうと
 三分二厘いよむげ
 〇ふよて次才ふ
 せうびりよるべし

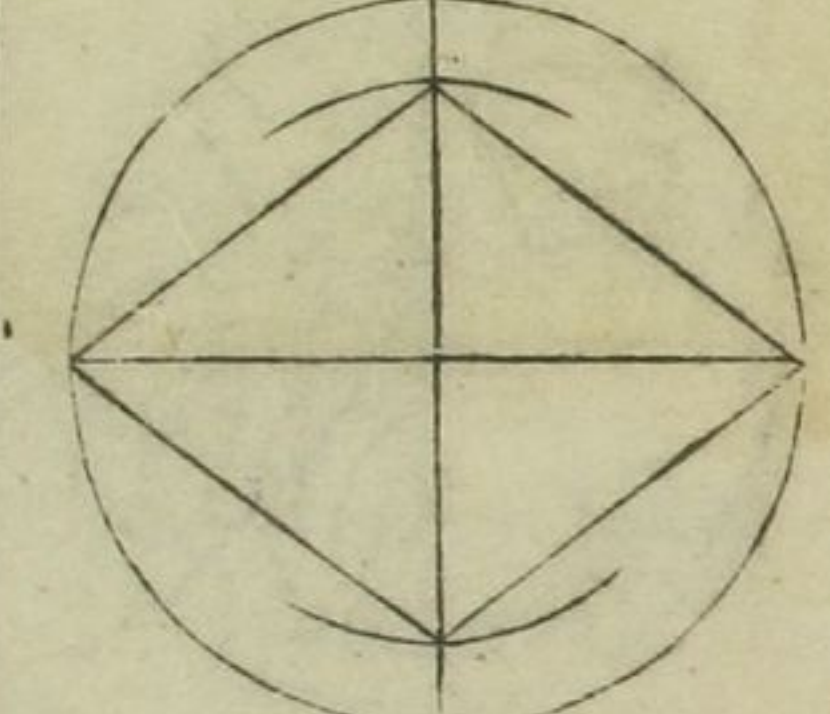
割の十



九寸の分せうと
 三分二厘いよむげと
 下の〇によて次才
 ふせうびりよるべし

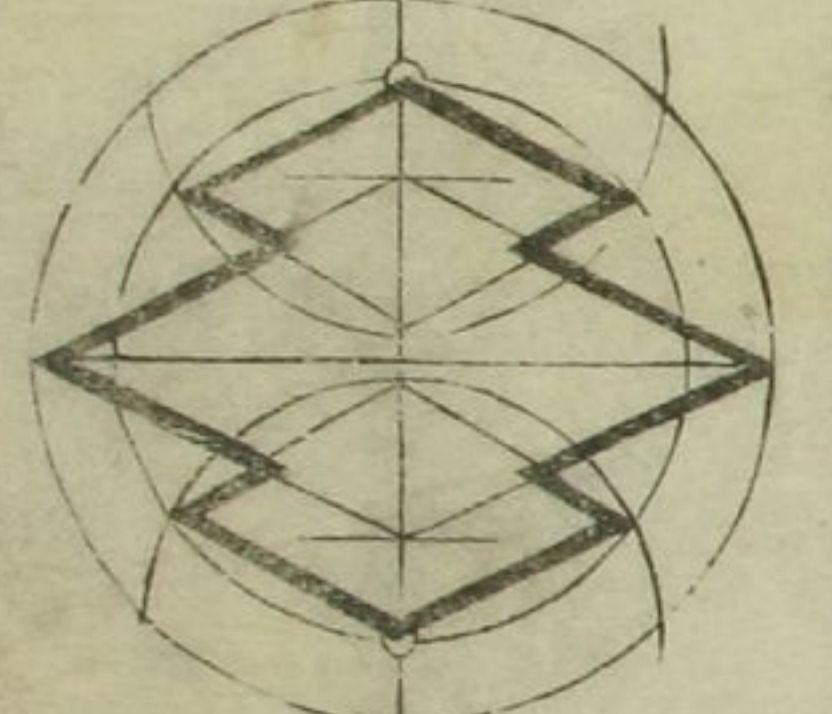
たふもあつた右のほう 合とめてヨるべし

割のしひ



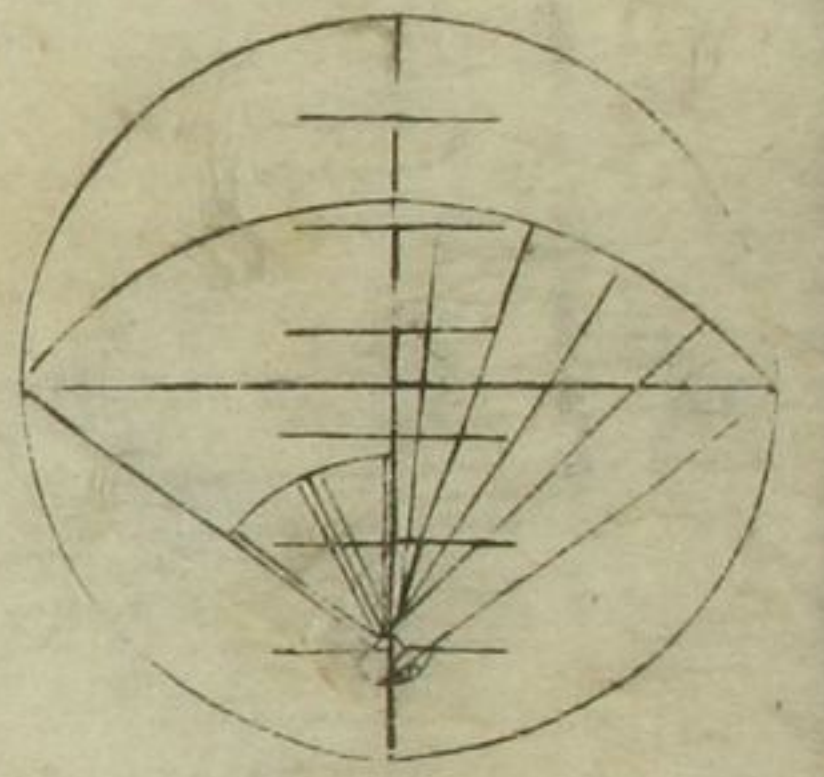
たてよとを引
 上下とあつて
 三分二厘の八毛一
 とからせうひ
 のいよてとて
 ヨるべし

割のびん



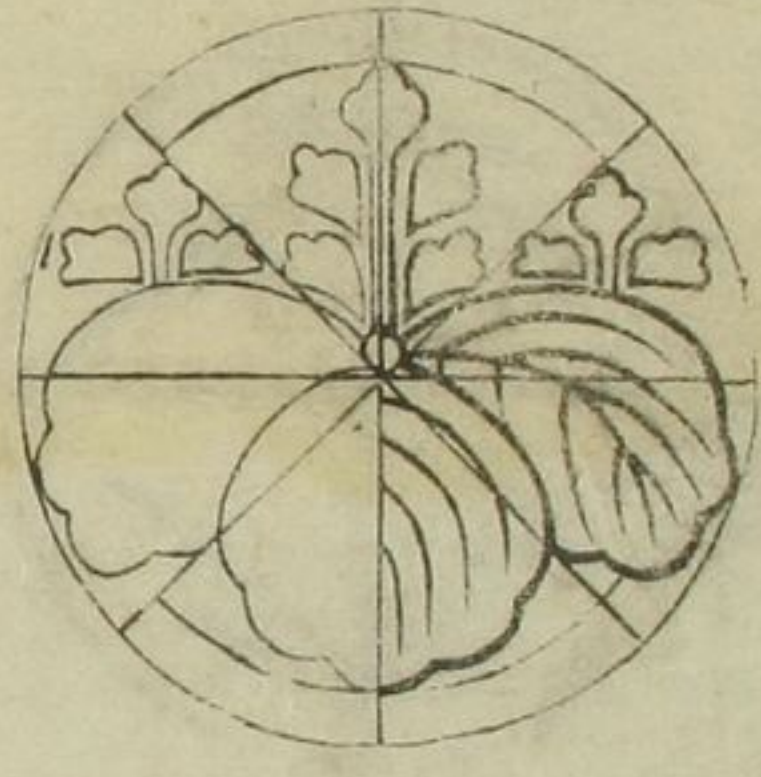
丸の中ずとを
 五分二厘六毛よむ
 せうびりよるべし
 入てヨるべし
 〇をいよてとて
 丸の八毛一とて

割のきふわ



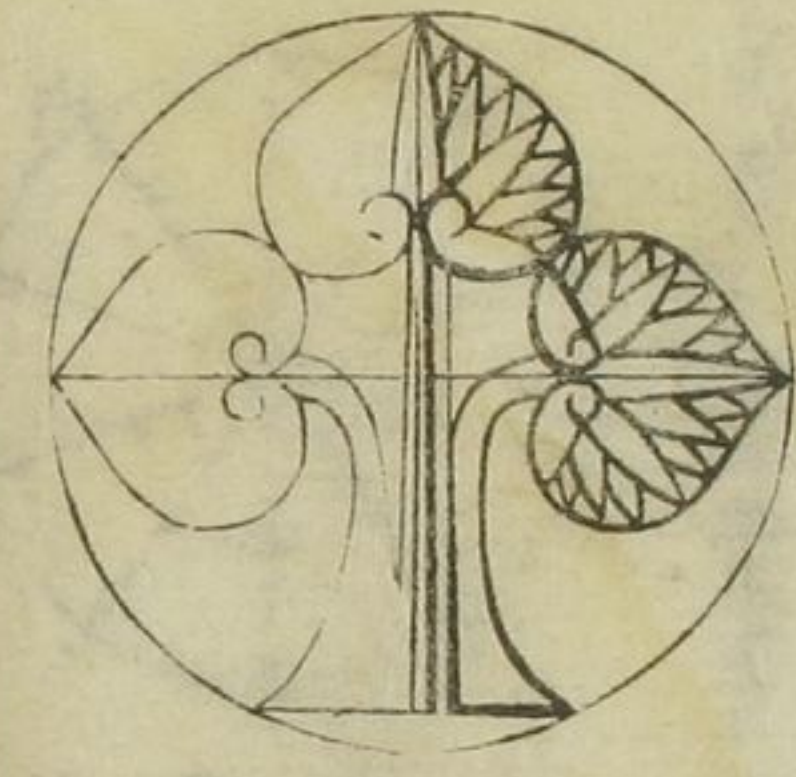
丸の七を二と五分
めしして五分を
しと五分を
どうめハよして
どうめハ五分を
りて五分を

割のとのてら



丸の上下にて
かーかきハ
どうめハ五分を
きー
おちあて二方
ハ五分を

割のひふあえ



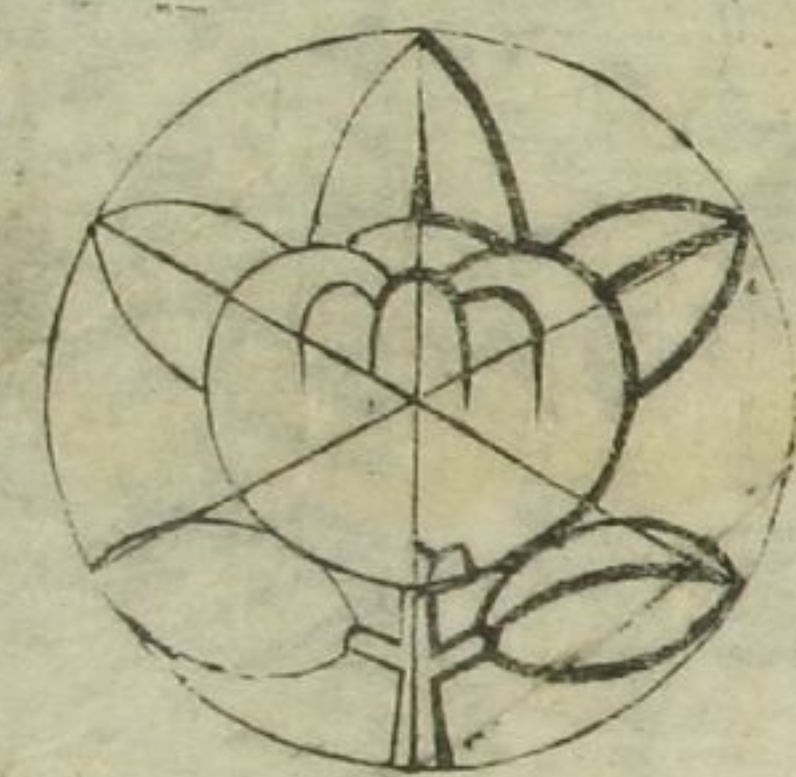
四つどうめを
くさうと五分
むー
おちあて一方
ハ五分を

割のきい



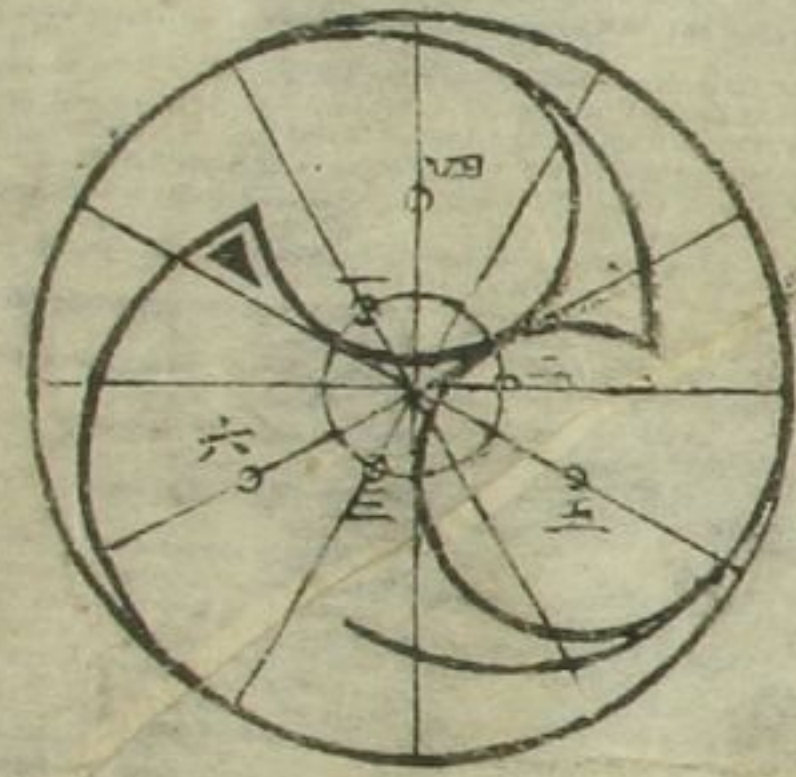
よ下の五分を
おしと五分を
中のつう合を
さむむー
ぶれ合も五分

割のきむらた



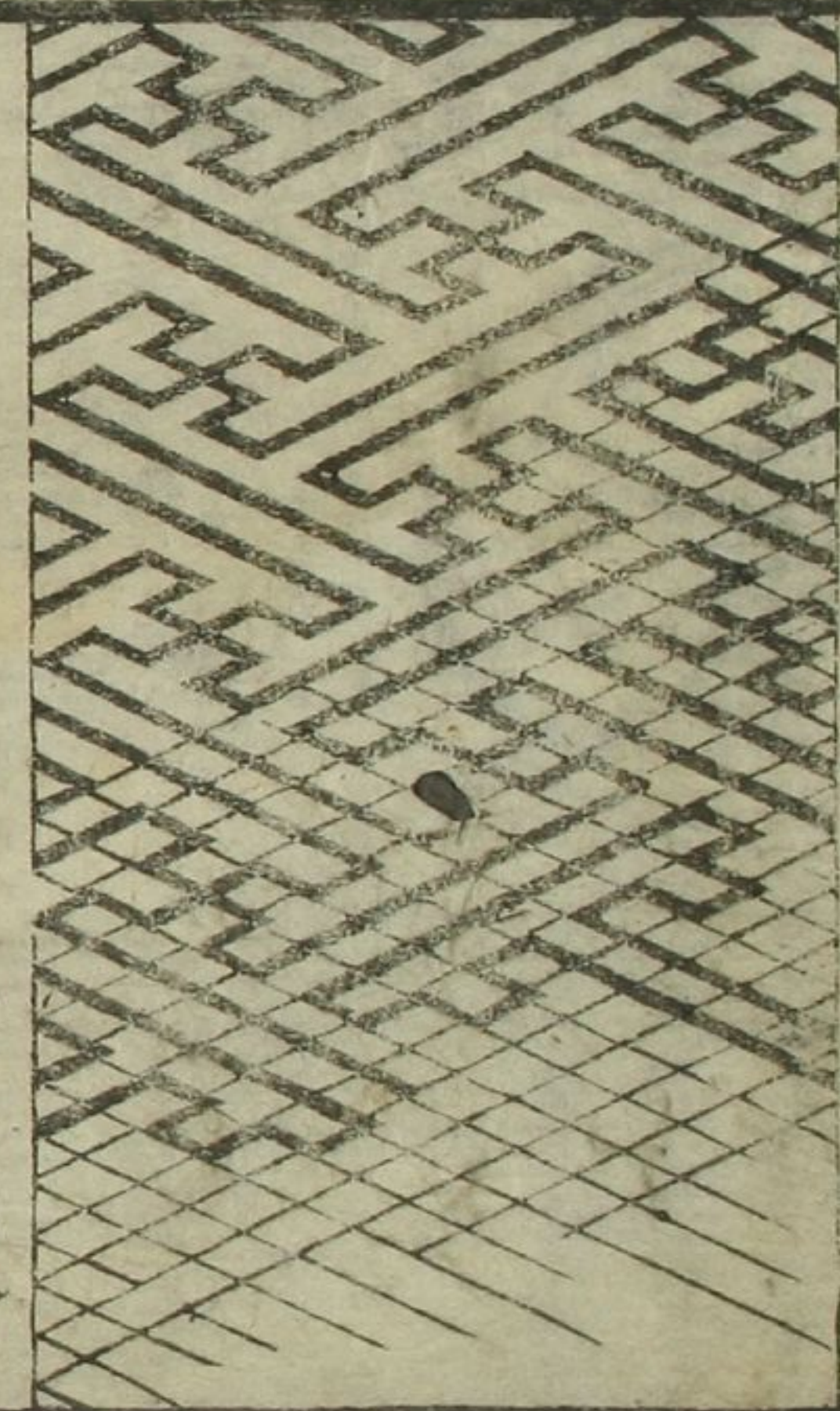
丸とあつどう
しと五分を
どうめハ五分を
めんあて五分
めんハ五分を

割のきと

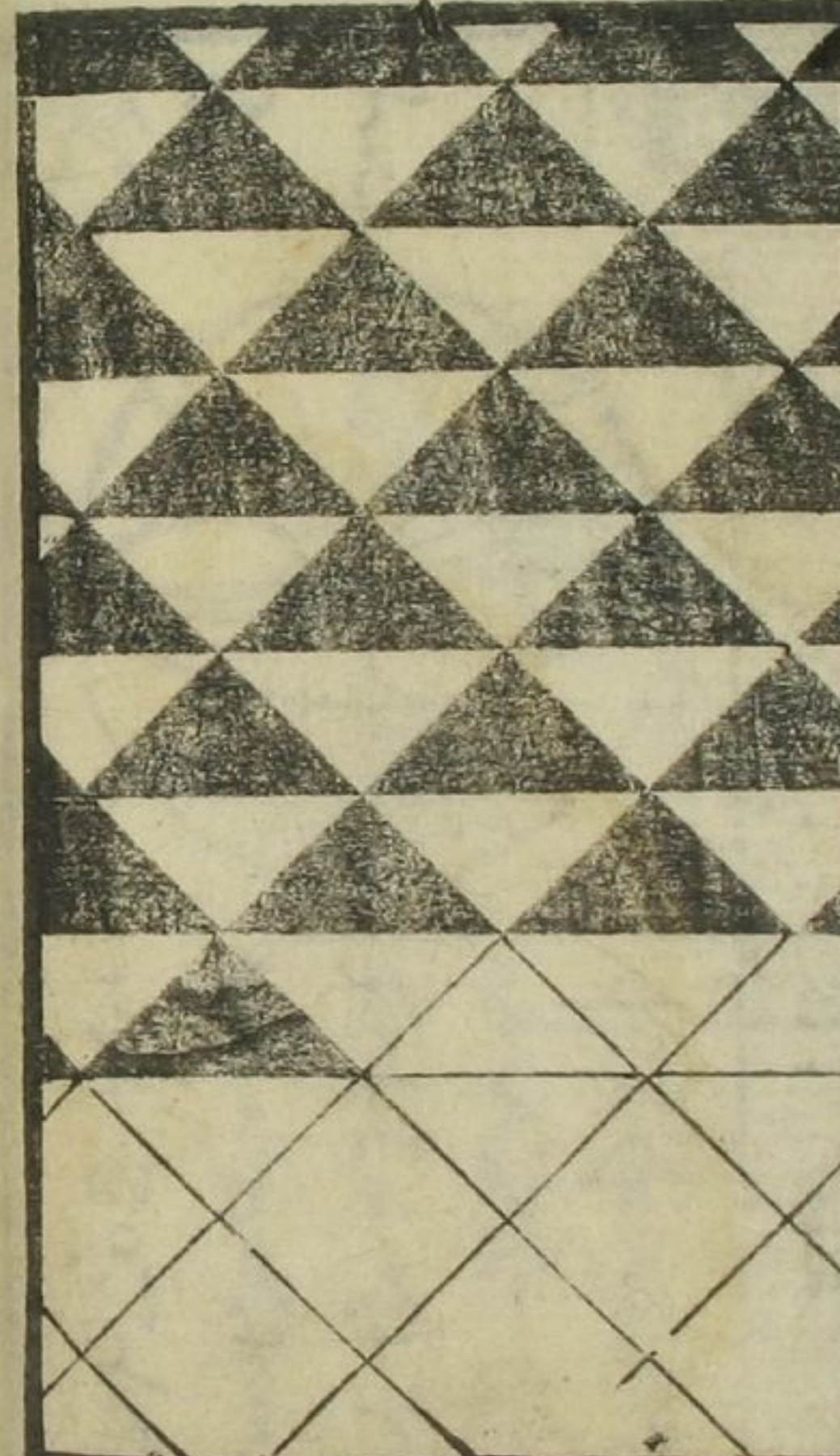


丸の五分を四分
の五分を五分を
五分を五分を
五分の五分を五分
五分の五分を五分
五分の五分を五分
五分の五分を五分

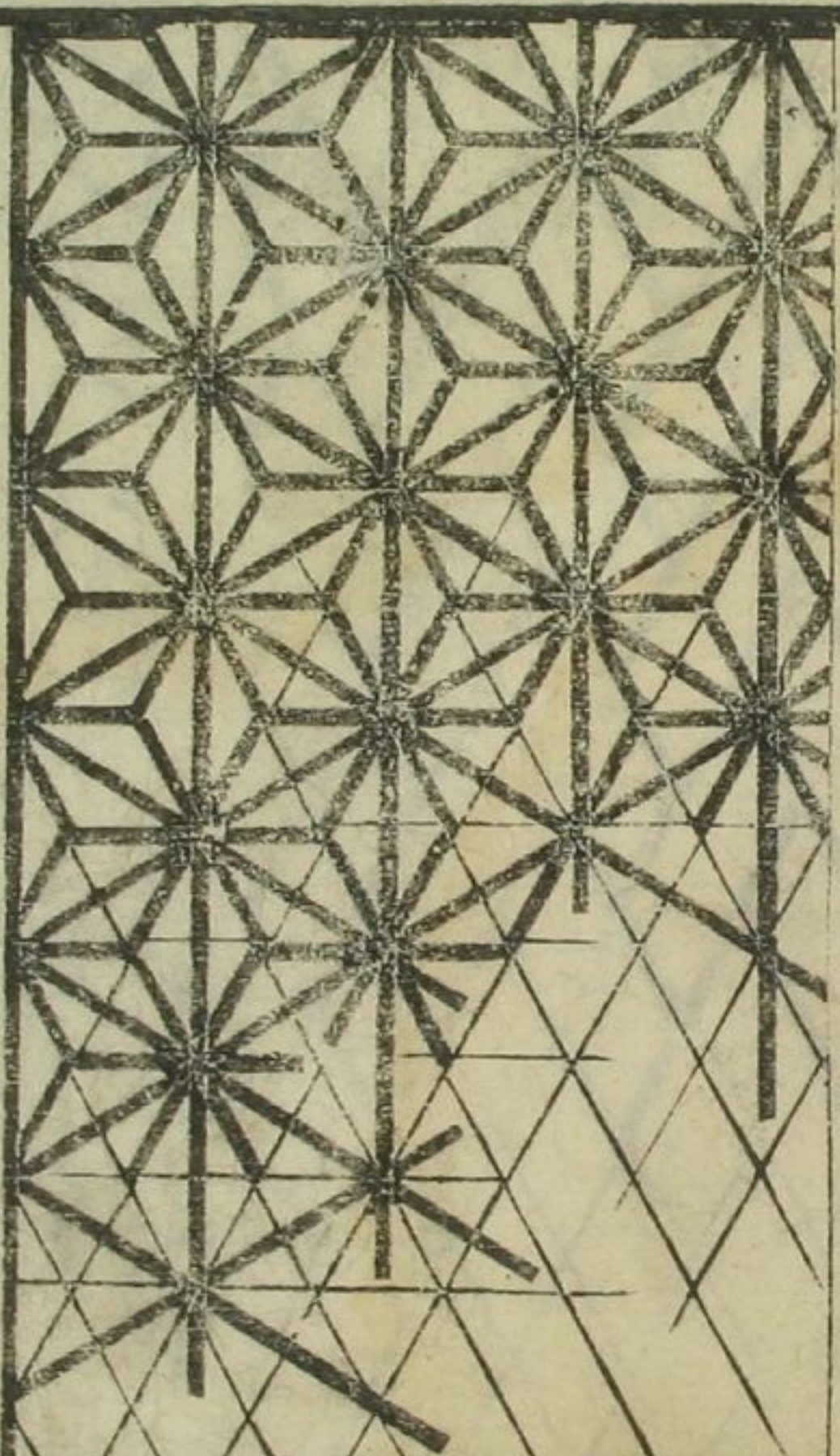
まん
づる
おび
あひ



う
か
す
よ



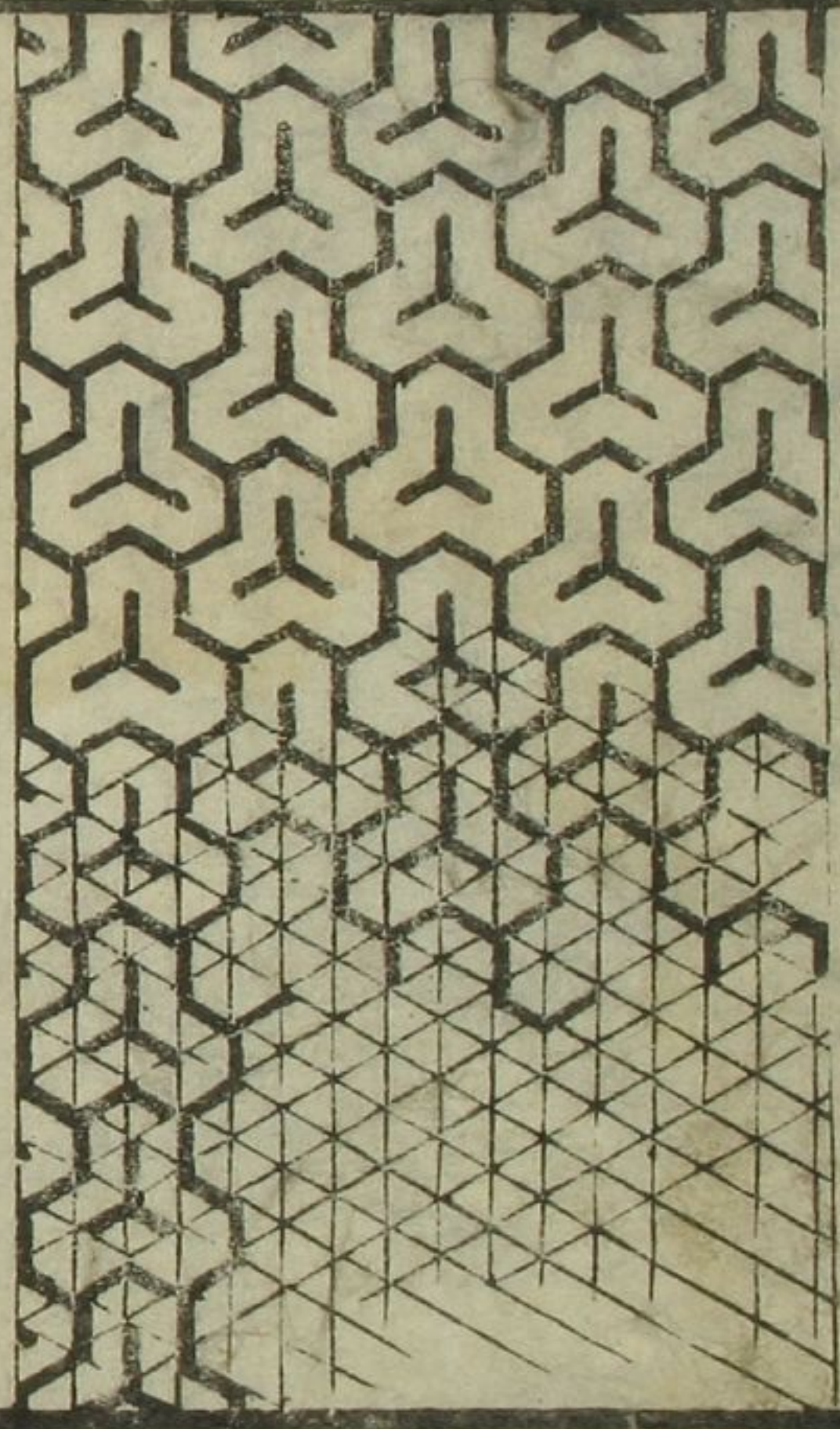
あ
さ
の
と
ま



あ
い
の
み
あ



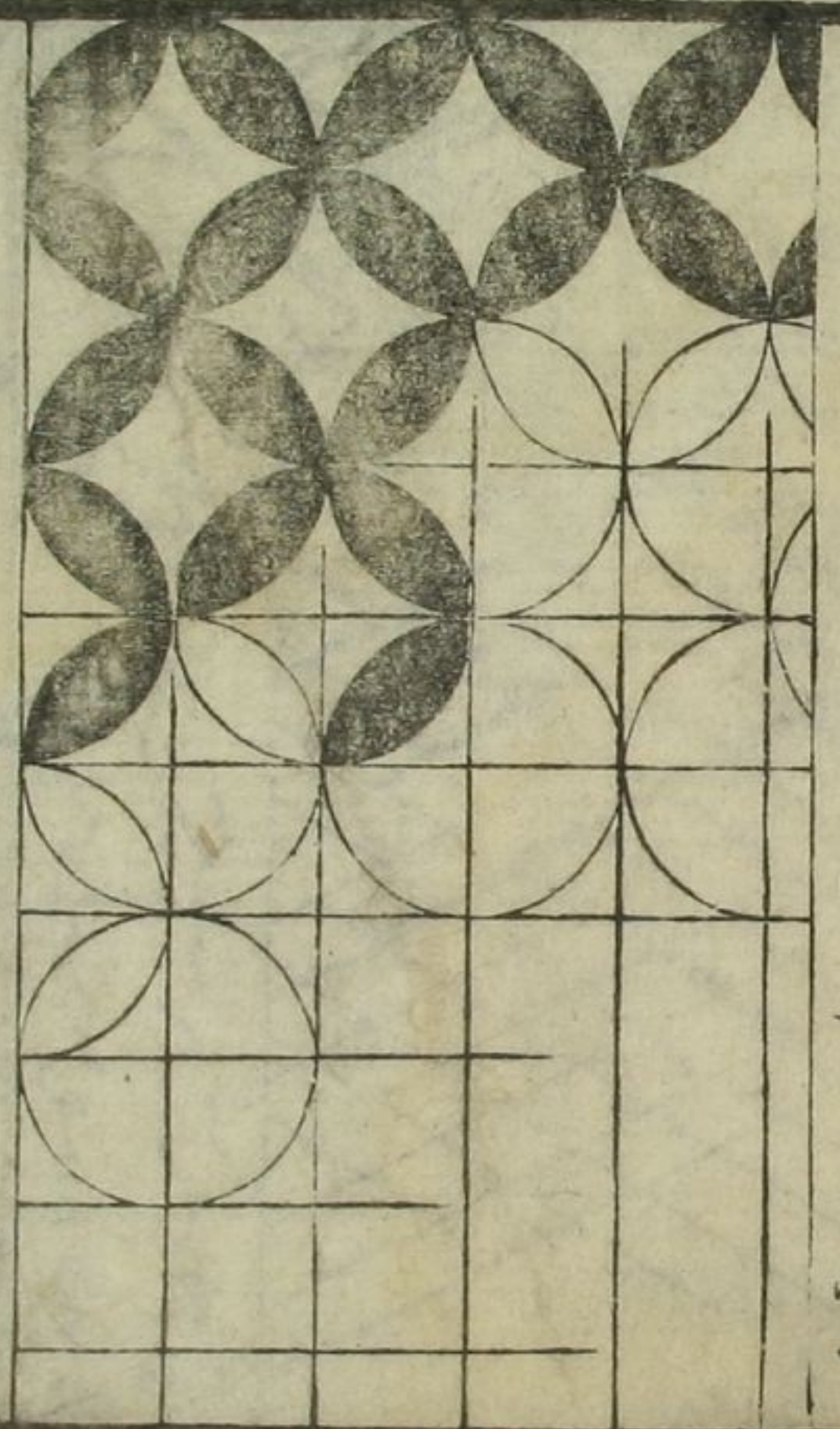
びしやめん
つらびと角を
引てらるべし



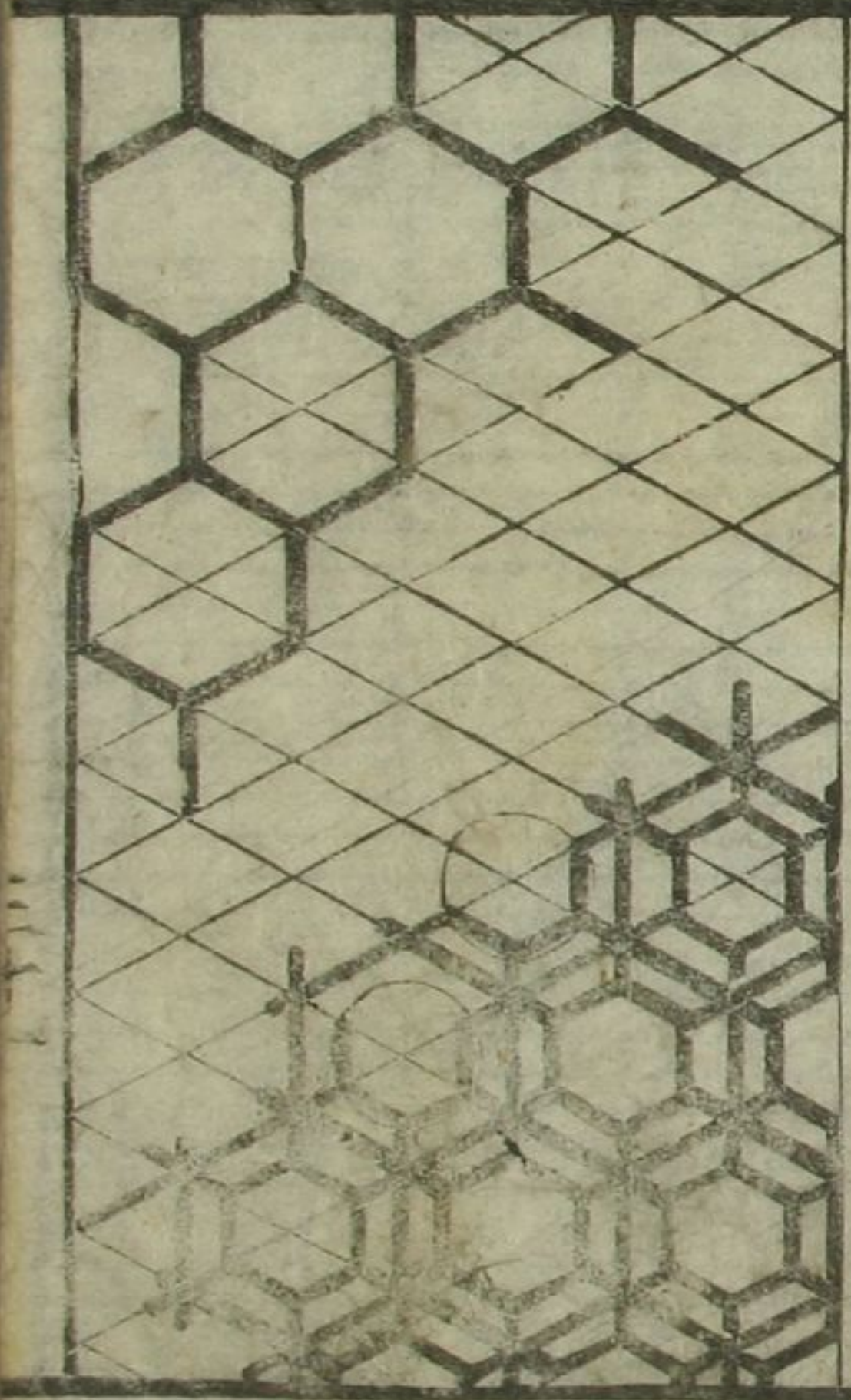
むらさき
まじり
かきかき



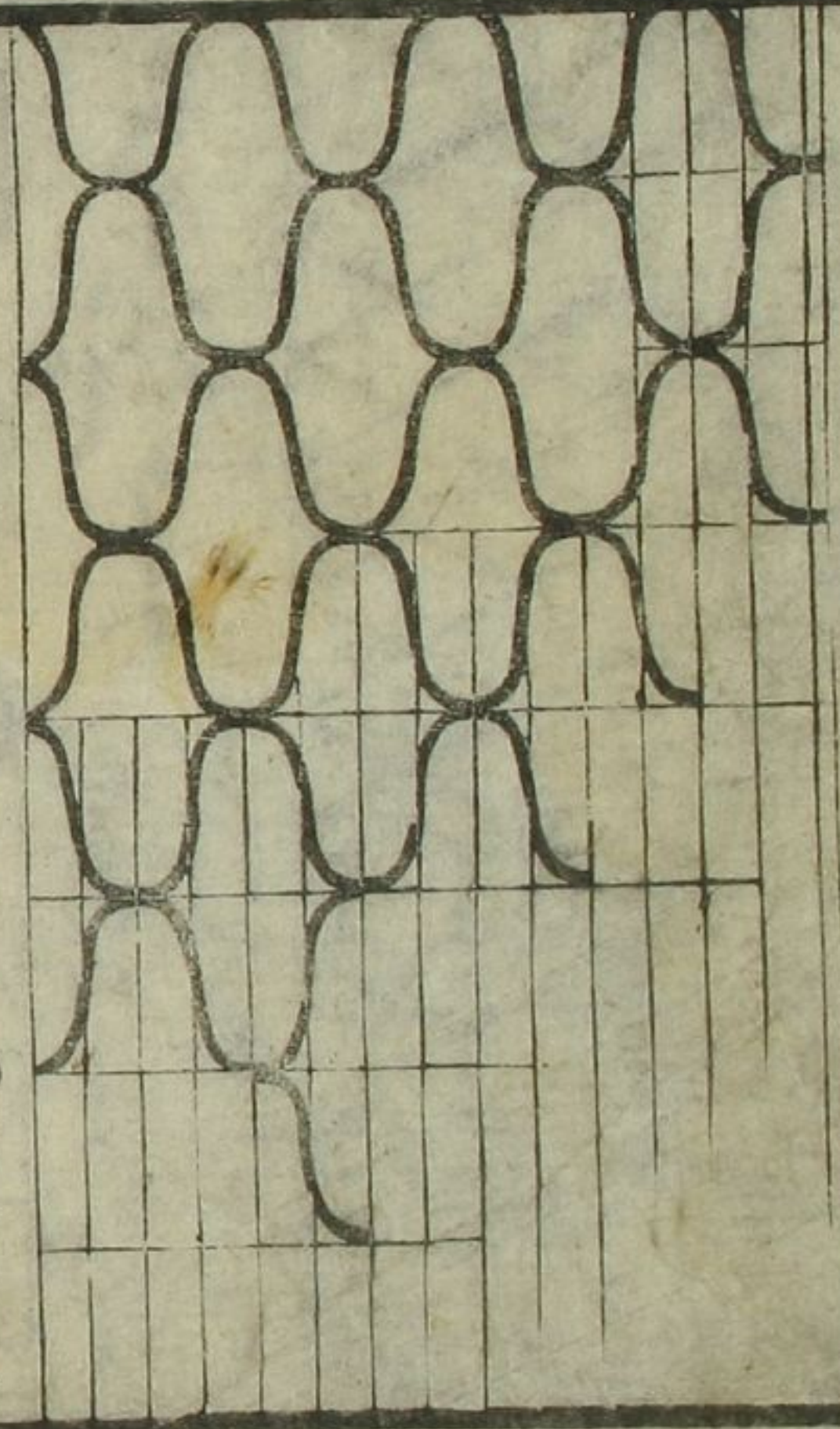
わらび
は角のすまじに
かきかき



さし
と角のよこび
きりてあべ



あみぎょ あがたみーと
りてかきー



くもむー こやうらふこ
びーりてかき

御薬方根元 價五百銅
免藥王丸 同半包異銅
奥州岩城

腹痛
そのらいついこむも腹痛とそんあつて大病也
そのやあつていこむも腹痛とそんあつて大病也
合ふていこむ水のりいこむも腹痛とそんあつて大病也
そのらいついこむも腹痛とそんあつて大病也

癩氣
そのらいついこむも腹痛とそんあつて大病也
そのやあつていこむも腹痛とそんあつて大病也
合ふていこむ水のりいこむも腹痛とそんあつて大病也
そのらいついこむも腹痛とそんあつて大病也

留飲
そのらいついこむも腹痛とそんあつて大病也
そのやあつていこむも腹痛とそんあつて大病也
合ふていこむ水のりいこむも腹痛とそんあつて大病也
そのらいついこむも腹痛とそんあつて大病也

病痢

痢疾の病は、腹痛、下痢、膿血を伴う。此湯は、腸を清め、膿血を化す。神功あり。

傷食

食傷、嘔吐、腹脹、胸悶。此湯は、胃を和し、食積を消す。神功あり。

氣鬱

氣鬱、胸膈不舒、嘔吐酸水。此湯は、氣を舒し、胸膈を開く。神功あり。

頭痛

頭痛、頭暈、目赤、口苦。此湯は、頭を清め、目赤を消す。神功あり。

酒の酔

酒の酔、吐瀉、腹痛、頭痛。此湯は、酒毒を消し、酔を解す。神功あり。

神功 皇后 神鏡 神藥

神仙神明湯

同 半 單 銅

價 包 百 銅

痰血

痰血、咳嗽、咯血、胸痛。此湯は、痰を化し、血を止す。神功あり。

血暈

血暈、頭暈、目赤、口苦。此湯は、血を清め、暈を消す。神功あり。

痔疾

痔疾、肛門腫痛、出血、膿血。此湯は、痔を消し、血を止す。神功あり。

毒徴

毒徴とは、毒の徴候を指す。...

中風

中風とは、中風症を指す。...

下帶

下帶とは、下帯症を指す。...

神養

神養とは、神養症を指す。...

小兒

小兒とは、小兒症を指す。...

日本一家小兒万病 價一色 百銅 神仙廣徳丸 同半色 單銅 志んせんとうとくせん

疳積

疳積とは、疳積症を指す。...

癩癩

癩癩とは、癩癩症を指す。...

胎毒

胎毒とは、胎毒症を指す。...

驚風

五歳以下小兒の驚風は、
むすみ十男の内、
うづらひさうなるもの、
用ひて、
用ひて、

諸熱

小兒は、
あつた、
まを、
ねを、

夜泣

小兒は、
あつた、
まを、
ねを、

諸蟲

小兒は、
あつた、
まを、
ねを、

氣附

小兒は、
あつた、
まを、
ねを、

五功丸
 價壹毛采銅
 同一廻銀友

○第一の留飲、
黄水と二便より下し、
黄水と二便より下し、

○第二の逆上、
目、
目、

○第三の頭瘡、
小兒丹毒、
小兒丹毒、

○第四の酒毒、
身、
身、

○第五の大人通、
あ、
あ、

家傳妙方

三國一風樂

價一兩十六銅
同十兩廿百四銅

功能書

かきつゝあはれり。ほつゝあはれり。
けんかきあまひよし。たんかきあまひよし。
ほのあまひよし。おひあまひよし。
ちのみちふし。まのちふし。

本家調所

大慈齋橋博野町北
河内屋重太郎

賣私所

京三茶通東門院東入
大文字屋得五郎

取次

江戸小傳馬町三丁目 書林丁子屋平兵衛
同 南傳馬町三丁目 三輪里幸藏
諸国の本屋取次所多く、此の取次所は、
その方角の手より、此の取次所は、

○紋帳圖式綱目 四冊

○祕傳刻紋帳 二冊

○紋繪小鑑 一冊

○紋字繪鑑 二冊

○紋帳西川雜形 一冊

○紋所帳繪鑑 一冊

○風流繪紋鑑 一冊

○紋帳色葉分 一冊

大保三 壬辰年三月

大坂の取捨

塩屋利助

河内屋重太郎

書林

尾州名古屋町

永楽屋東江島

近江屋治助

